

総 説

1 地 勢

新見市は、岡山県の北西部に位置し、西は広島県、北は鳥取県に接し起伏の多い山間地で農林・鉱業を主体とした地域で、地域のほぼ中央に位置する市街地は、東西・南北を十字に貫く道路、鉄道の結節点ともなっております。また、中国地方を縦断する高速道路「中国自動車道」が走り、経済的・社会的にその機能と役割をはたしています。

2 沿 革

近年、道路交通網の整備や情報通信手段の急速な発達・普及に伴い、住民の日常の活動範囲はさらに広域化しており、これにより増大するニーズ、生活圏に合致した行政サービスの提供や広域交通網の一体的整備、また将来の都市像を「豊かさの実感 安全・快適・情報化文化都市 にいみ」として、情報通信基盤整備など、各種施策を積極的に推進しています。

当本部は、新見市消防本部として昭和43年4月に発足し、昭和47年に隣接する1市4町で消防の広域化が図られ新見地区消防本部となり、さらに、平成17年3月31日にこの構成市町の自治体が合併し、新見市消防本部と改名されて現在に至っており、体制は1本部1署4分署、職員84人と消防団員1,220人で、管内面積793.29Km²、人口3万583人の防災に対応しております。

新見市消防本部の沿革

昭和 43.	4	政令指定により、新見市に消防本部・消防署が設置され、消防長以下22名水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台で発足した。
43.	12	消防庁舎完成、鉄筋コンクリート造り三階建、517.85㎡
44.	3	日本損害保険協会寄贈による消防ポンプ自動車（トヨタランドクルーザーA1）が納入された。
44.	4	連絡広報車（ニッサンセドリック）購入。
44.	12	職員1名死亡退職、職員数21名となる。
45.	3	救急自動車（トヨタクラウン・2B型）1台購入。
45.	4	救急業務開始、職員6名を採用、職員数27名となる。
47.	4	新見市周辺の阿哲郡4町（大佐町、神郷町、哲多町、哲西町）が常備消防設置の政令指定を受け、同時に、県知事から阿新広域事務組合規約の変更が許可され、組合の事務に消防業務が加えられた。
47.	5	組織の変更により、従来の新見市消防本部・署の職員23名、消防ポンプ2台、無線施設等組合へ移行、新見市からの派遣職員4名と併せて職員27名で組合消防発足、当面周辺4町は予防業務のみ実施する。
47.	6	派遣職員（新見市）1名増員 実員28名となる。 広報車（いすゞライトバン1, 600cc）購入
47.	7	5日間にわたる豪雨で管内各地に河川氾濫、土砂崩れ等の被害が続出、連日連夜、職員の水防活動が行われた。47年豪雨と名付けられた。
47.	8	分駐所配置の小型動力ポンプ（トーハツV15AC1級）4台購入
47.	12	分駐所配置の消防ポンプ自動車（ニッサンFH60 3,950cc 日機R3F）4台購入
48.	4	職員30名採用実員58名となる。（定員58名） 政令発効により、管内全域の消防業務を開始 刑部分駐所（大佐町）、新郷分駐所（神郷町）、萬歳分駐所（哲多町）、矢神分駐所（哲西町）の4分駐所を仮庁舎で開設、職員各7名を配す。
48.	6	分駐所庁舎完成、鉄骨ブロック平屋建146㎡ 4カ所
48.	10	職員1名退職 実員57名となる。
48.	11	管内全域をエリアとする無線施設完成、運用に入る。（NEC） 周波数152.09MHz、150.33MHz 固定局 7局（基地局 5局）、移動局 22局
48.	12	日本船舶振興会寄贈による救急自動車（トヨタ2B）納入される。新見消防署に配置した。

49.	3	定数条例を改正、消防職員の定数を「64名」とした。
49.	4	職員3名採用 実員60名となる。
49.	6	職員3名採用 実員63名となる。
49.	9	日本船舶振興会寄贈による救急自動車（トヨタ2B）納入され、刑部分駐所に配置した。職員1名退職、実員62名となる。
50.	1	無線機（NEC）2台増設、救急自動車に搭載する。移動局24局となる。
50.	3	日本損害保険協会寄贈による救急自動車（トヨタ2B）納入される。新郷分駐所に配置した。
50.	4	無線機（NEC）1台増設、救急自動車に搭載する。移動局25局となる。
51.	3	岡山県共済農業協同組合連合会寄贈による救急自動車（トヨタ2B）納入される。 萬歳分駐所に配置した。
51.	4	職員2名採用 実員64名となる。 日本損害保険協会寄贈による救急自動車（ニッサン2B）納入される。矢神分駐所に配置した。
51.	5	無線機（NEC）2台増設、救急自動車に搭載する。移動局27局となる。
51.	6	派遣職員1名減員、実員63名となる。
51.	12	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型、日野KL501 6,210cc 日機R3）購入 新見消防署に配置し、老朽したタンク車を除却処分した。 無線機（NEC）1台増設、化学消防ポンプ自動車に搭載する。移動局28局となる。
52.	12	指揮連絡車（スズキジムニー55バン）2台購入、新郷、矢神分駐所に配置した。
53.	3	仮眠室増築工事完成
53.	7	専任消防長任命（新見市助役の事務取扱を廃止、消防署長が昇格）
53.	10	中国自動車道北房～東城間救急業務の引受け、併せて真庭消防本部、三次地区消防本部との間に消防相互応援協定を締結した。 定数条例を改正、消防職員の定数を「69名」とした。
53.	11	指揮連絡車（スズキジムニー55バン）2台購入、刑部、萬歳両分駐所に配置した。
53.	12	救急指令装置（NEC B型）を配置、緊急電話12回線、一般加入電話4回線等と消防無線を収容
54.	1	救急自動車（ニッサンキャラバン2,000cc 2B型）購入、中国自動車道救急業務に備えて新見消防署に配置した。

54.	3	指令査察車（ニッサンセドリックバン2,000cc）購入、新見消防署に配置し、老朽した広報車を処分した。 無線機（NEC）5台増設、救急自動車、指令査察車及び指揮連絡車3台に搭載、移動局33局となる。職員1名 死亡退職
54.	4	職員5名採用、実員67名となる。
54.	5	職員1名補充採用、実員68名となる。
54.	7	職員1名 病気退職
55.	4	職員2名採用、実員69名となる。
55.	7	全職員を消防庁告示による救急隊員の有資格者とするため、消防大学救急科
~56.	3	へ職員2名を派遣、部内講師として、署所ごとに72時間の補充講習を実施した。
56.	4	管理者制から理事会制に改正。 消防本部に6係を設ける等機構の改善、整備を行った。
57.	2	岡山県共済農業共同組合連合会寄贈による救急自動車（ニッサン2B）納入される。新見消防署に配置した。
57.	4	消防庁舎（本部・署）用地・建物取得、敷地 2,082㎡ 建物 鉄筋コンクリート造り2階建延べ385.20㎡
57.	6	消防庁舎（本部・署）新築・改造工事着工
57.	9	日本損害保険協会寄贈による消防ポンプ自動車（ニッサンJ-FG160 3.6KWA1級）火災保険号「阿新」が納入される。新見消防署に配置した。 消防庁舎（本部・署）新築・改造工事竣工 消防署屋新築、鉄骨造り平屋建420.07㎡ 既存棟改造
57・10		新消防庁舎へ移転、業務を開始 位置 新見市新見312番地の2
58・6		事務機構の一部改正により、消防本部に庶務課と警防課の2課（6係）を設けた。
58・11		日本防火協会寄贈による防火広報車（ニッサンキャラバン）1台納入される。
59・3		消防訓練塔完成
60・7		災害の多様化、広域化に備え隣接消防本部（鳥取県西部広域行政管理組合、真庭消防組合及び高梁市）との消防、救急に関する相互応援協定を締結した。
60・11		消防ポンプ自動車（BD-1）1台購入、新見消防署に配置老朽車両1台を廃車した。
61.	2	日本損害保険協会寄贈による救急自動車（ニッサン2B）納入される。

		刑部分駐所に配置、老朽車両を更新した。
61.	3	新見消防署にシャワー室併設の車庫79.18㎡を新築した。 職員1名退職、実員68名となる。
61.	9	消防ポンプ自動車（BD-1）1台購入、新郷分駐所の車両を更新した。
61.	10	職員1名採用、実員69名となる。
61.	12	消防本部通信指令室に無線第二基地局（全国、県内共通波）を設置した。
62.	1	新見市から、小型動力ポンプ積載車（ニッサン44年式）の移管を受ける。
62.	4	新見市からの派遣職員1名減員、実員68名となる。
62.	7	中国自動車道下り線213KP、新見市上熊谷地区で大型タンクローリーが横転し、積荷の毒物（フッ化水素酸）が流出、附近の住民避難や農作物、花木の枯渇、河川汚染等多大の被害があり、その防除活動に従事した。
62.	9	消防ポンプ自動車（BD-1）1台購入、矢神分駐所の車両を更新した。
62.	11	岡山県共済農業協同組合連合会寄贈による救急自動車（ニッサン2B）納入。萬歳分駐所の車両を更新した。
62.	12	中国自動車道における、消防、救急に関する相互応援について岡山県内の関係4本部（英田、津山、真庭、新見）で協定を締結した。
63.	3	職員1名退職、実員67名となる。
63.	4	職員1名採用、実員68名となる。 新見大火50年、自治体消防発足40周年を記念して、新見市消防大会が開催され、記念式典及び消防演習に消防本部も参加した。
63.	6	第1回岡山県消防救助技術訓練大会が岡山市で開催され、ほふく救出の部とはしご登はんの部に出場、それぞれ優勝、入賞の好成績を収めた。
63.	12	救助工作車（Ⅱ型）1台、無線電話機1台、及び救助用資機材を購入、新見消防署の救助体制を強化した。 消防ポンプ自動車（BD-1）1台を購入、刑部分駐所の車両を更新した。
64.	1	天皇陛下崩御、元号が「平成」に改められた。（1月8日） 平成 1. 1 自治省消防庁「救急基金」の寄贈による救急自動車（ニッサン2B）1台が納入され、新郷分駐所の車両を更新した。
平成	1. 3	職員1名退職、実員67名となる。
	1. 4	職員1名採用、実員68名となる。
	1. 7	消防指令車（スバルレガシーワゴン1,800cc）購入、新見消防署の車両を更新した。

1. 10	新見信用金庫から同金庫創立40周年記念事業の一環として、救急自動車（ニッサンキャラバン2B、4WD無線電話付）1台が寄贈、納入され新見消防署へ配置した。
1. 11	消防ポンプ自動車（BD-1）1台を購入、萬歳分駐所の車両を更新した。
1. 12	岡山県共済農業協同組合連合会寄贈の救急自動車（ニッサンキャラバン2B、4WD）1台が岡山県から配分され、矢神分駐所の車両を更新した。
2. 3	大規模、広域化する災害に対応するため、岡山県全域にわたる消防相互応援協定が締結された。（4月1日運用開始）
2. 10	職員1名病気退職、実員67名となる。
3. 1	日本損害保険協会寄贈の救急自動車（ニッサンキャラバン2B）1台が納入され、新見消防署の車両を更新した。
3. 4	職員1名採用、実員68名となる。
3. 8	日本船舶振興会（日本消防協会）寄贈の救急自動車（ニッサンキャラバン2B）1台が納入され、新見消防署の車両を更新した。
3. 9	定数条例を改正、消防職員の定数を「70名」とした。
4. 1	職員1名死亡退職、実員67名となる。
4. 3	定数条例を改正、消防職員の定数を「72名」とした。 消防無線施設（固定局、基地局、空中線）を更新、一部伝播状況を改善するため神郷町釜村に中継局を設置した。
4. 4	職員2名を採用、実員69名となる。
4. 9	日本損害保険協会寄贈の水槽付消防ポンプ自動車（ニッサンU-CM87EE、日本ドライケミカルA-1級）1台が納入され、新見消防署へ配置した。
4. 12	消防連絡車（三菱V-U42V）2台を購入、新郷、矢神両分駐所の車両を更新した。
5. 3	定数条例を改正、消防職員の定数を「82名」とした。
5. 4	職員3名を採用、実員72名となる。
5. 6	各分駐所に電話転送装置を設置、消防本部でも対応可能となった。
5. 8	消防連絡車（三菱V-U42V）2台を購入、刑部、萬歳両分駐所の車両を更新した。
5. 9	新見ロータリークラブ創立20周年記念事業として、軽四輪ライトバン（スズキV-DF51V）1台の寄贈を受け、新見消防署に配置した。
5. 11	消防ポンプ自動車（CD-1）1台を購入、新見消防署の車両を更新した。
6. 1	消防通信指令施設の更新を行い同時に気象観測装置と災害情報自動案内装置を新規導入して運用を開始した。

6.	3	岡山県事業による防災行政通信ネットワークの衛星系工事が完成、一部消防本部、市町村等と衛星を使った各種通信が可能となった。
6.	4	職員7名を採用し、派遣職員1名を減員、実員78名となる。 事務機構の一部改正により消防本部が総務課、予防課、警防課の3課となり、消防署に新たに救急救助係を設けた。 分駐所の名称を大佐分署、神郷分署、哲多分署、哲西分署に改めた。
7.	4	職員5名を採用、実員83名となる。
7.	5	職員1名退職、実員82名となる。
7.	12	岡山県共済農業共同組合連合会寄贈による救急自動車（ニッサン2B）1台が納入され、大佐分署の車両を更新した。
8.	4	派遣職員1名を増員、実員83名となる。
8.	5	職員1名退職、実員82名となる。
8.	6	備北地区消防行政組合と中国自動車道における消防相互応援協定を締結した。
8.	9	職員1名退職、実員81名となる。
8.	12	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型、日野GDIJGB7, 960cc日機R3）を購入、新見消防署の車両を更新した。
9.	3	職員1名死亡退職、実員80名となる。 大佐分署新築（敷地1,280.69㎡、建物面積270.06㎡）
9.	4	新見市消防団に関する事務を新見市へ移管、実員79名となる。 職員1名を採用、実員80名となる。 消防職員と新見市職員の相互交流に関する協定書締結。
9.	9	職員1名を採用、実員81名となる。
9.	12	消防ポンプ自動車（CD-1）1台を購入、神郷分署の車両を更新した。
10.	5	職員1名退職、実員80名となる。
10.	9	職員1名を採用、実員81名となる。
10.	11	移動体の119番通報の受信を開始する。
10.	12	岡山県共済農業協同組合連合会寄贈による救急自動車（ニッサン2B）1台が納入され、哲多分署の車両を更新した。
11.	3	通信指令室を（27.565㎡）増築工事。 消防ポンプ自動車（CD-1）1台を購入、新見消防署の車両を更新した。
11.	8	救急自動車（ニッサン2B）1台を購入、新見消防署の車両を更新した。
12.	9	救急自動車（ニッサン2B）1台を購入、新見消防署の車両を更新した。既存車（H11.8購入分）を神郷分署に移管した。

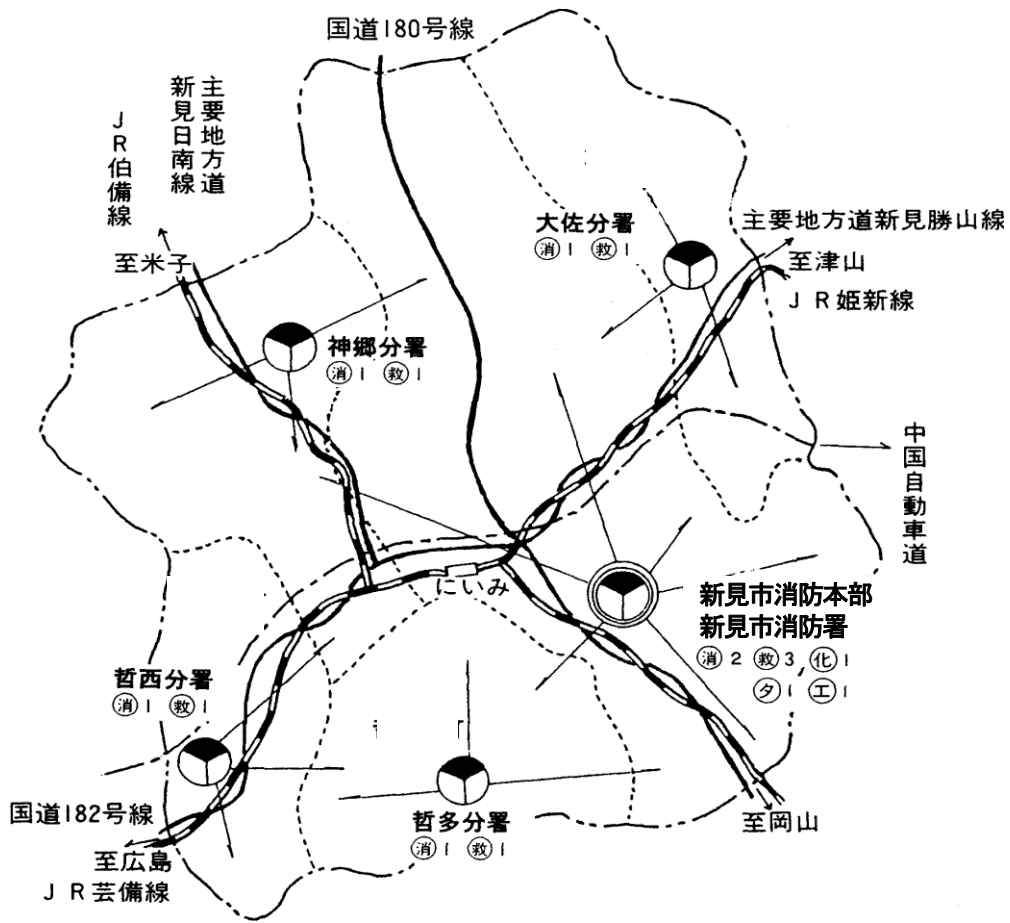
12.	12	岡山県共済農業協同組合連合会寄贈による救急自動車（ニッサン2B）1台が納入され、哲西分署の車両を更新した。
13.	7	高規格救急自動車（ニッサンGE-FLW50）1台を購入、新見消防署へ配置した。新見消防署に配置していた救急車（ニッサン2B）を廃車した。
13.	9	高規格運用に伴う医師の指示に関する協定書並びに大規模救急事故等救急業務実施要綱に関する協定書及びタクシー協会備北支部との覚書締結。
14.	3	職員2名退職、実員79名となる。 神郷分署新築（敷地1,274.31㎡、建物面積267.52㎡）
14.	4	職員2名を採用、実員81名となる。
14.	7	消防指令車（ニッサンエクストレイル）購入、新見消防署の車両を更新した。
15.	2	哲西分署新築（敷地1,281.29㎡、建物面積268.25㎡）
16.	3	哲多分署新築（敷地816.95㎡、建物面積268.00㎡） 職員3名退職、実員78名となる。
16.	4	職員2名採用、実員80名となる。
17.	3	新見市と阿哲郡4町（大佐町、神郷町、哲多町、哲西町）が行政合併し、「新見市」となる。阿新広域事務組合は解散し、新見地区消防本部は名称を「新見市消防本部」とし、新見消防署は「新見市消防署」とする。
17.	4	消防本部に「消防団係」を設ける。事務職員1名を増員、実員81名となる。
17.	4	定数条例を改正、消防職員の定数を「81名」とした。
17.	7	職員1名死亡退職、実員80名となる。
18.	3	職員2名退職、実員78名となる。
18.	4	職員2名採用、実員80名となる。 職員1名退職、実員79名となる。
18.	9	職員2名採用、実員81名となる。
18.	11	高規格救急自動車（ニッサンTC-FPWGE50）購入、新見消防署の車両更新。
19.	3	職員1名退職、事務職員2名減員、実員78名となる。
19.	4	定数条例を改正、消防職員の定数を「85名」とした。
19.	7	職員1名採用、実員79名となる。
20.	2	消防ポンプ車（CD-1）1台を購入、新見市消防署の車両更新。 日本消防協会寄贈による消防団活動車（ダイハツ軽四）1台が納入された。
20.	3	職員4名退職、実員75名となる。
20.	4	職員5名採用、実員80名となる。
20.	5	職員1名死亡退職、実員79名となる。
21.	3	職員5名退職、実員74名となる。

21.	4	職員 8 名（うち 1 名女性）採用、岡山県消防防災航空センターへの派遣職員 1 名、実員 82 名となる。
21.	8	日本宝くじ協会寄贈による消火・通報訓練指導車（マツダ タイタン）が 1 台納入された。
21.	11	高規格救急自動車（トヨタハイメディック）購入、新見市消防署の車両を更新した。
22.	1	消防ポンプ自動車（CD-1）購入。哲多分署の車両を更新した。
22.	3	高機能消防指令センター（消防緊急通信指令台）を導入。
22.	3	職員 7 名退職、実員 75 名となる。
22.	4	職員 5 名（うち 1 名女性）採用、実員 80 名となる。
22.	4	総務省消防庁から消防団救助資機材搭載型車両（いすゞ レッドシーガル）を 1 台借り受けた。
22.	6	救助工作車（Ⅱ型）を購入、新見市消防署の車両を更新した。
22.	7	職員 1 名退職、実員 79 名となる。
22.	8	全国共済農業協同組合連合会寄贈による高規格救急自動車（日産パラメディック）が納入され、新見市消防署の車両を更新した。
23.	3	職員 3 名退職、実員 76 名となる。
23.	4	職員 5 名採用、実員 81 名となる。
23.	12	日本損害保険協会寄贈による高規格救急自動車（日産パラメディック）が納入され、新見市消防署の車両を更新した。
23.	12	女性職員、仮眠室増築工事完成。
23.	12	職員 1 名退職、実員 80 名となる。
24.	1	女性職員、隔日勤務開始。
24.	3	職員 3 名退職、実員 77 名となる。
24.	4	職員 5 名（うち 1 名女性）採用、実員 82 名となる。
24.	12	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を購入、新見市消防署の車両を更新した。
25.	2	消防救急デジタル無線実施設計完了。
25.	3	非常用発電機を新見市消防本部・新見市消防署の庁舎屋上に設置した。
25.	3	職員 1 名退職、職員 1 名新見市へ帰任、実員 80 名となる。
25.	4	職員 2 名採用、実員 82 名となる。
25.	6	消防救急無線デジタル化整備工事契約。
25.	10	消防救急無線デジタル化整備工事着手。
26.	3	職員 7 名退職、実員 75 名となる。
26.	4	職員 7 名採用、実員 82 名となる。

	新見市へ1名出向、新見市から1名出向。
26. 11	消防救急無線デジタル運用開始。
26. 12	日本損害保険協会寄贈による小型動力ポンプ付軽消防自動車が納入され、新見市消防団の車両を更新した。
27. 2	総務省消防庁から救助資機材搭載型消防ポンプ自動車1台を新見市消防団に借り受けた。
27. 3	職員7名退職、実員75名となる。
27. 4	職員6名採用、実員81名となる。 新見市から1名帰任、実員82名となる。 新見市へ2名出向、新見市から2名出向。
27. 12	救急自動車(2B型)購入、神郷分署の車両を更新した。
28. 3	職員6名退職、実員76名となる。
28. 4	職員4名採用。 新見市に1名帰任、新見市から2名出向、実員81名となる。
29. 1	職員1名退職、実員80名となる。
29. 2	職員1名退職、実員79名となる。
29. 3	職員5名退職、実員74名となる。
29. 4	職員6名採用。 新見市に1名帰任、新見市から2名帰任、新見市から3名出向、岡山県消防防災航空センターへの派遣職員1名、実員83名となる。

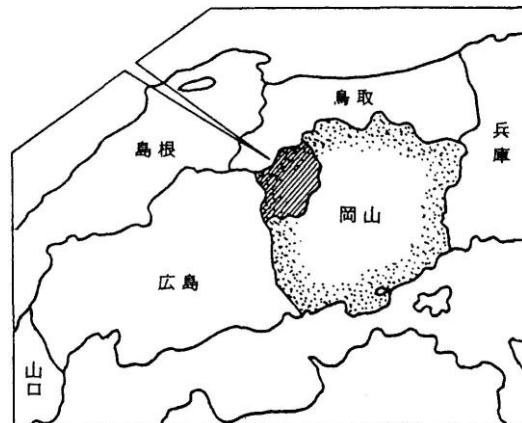
3 管内図

(出動体系)



凡 例

市 境 界	
主 要 道 路	———
高 速 自 動 車 道	———
J R 線	———
消 防 本 部 (消 防 署)	
分 署	
消 防 ポ ン プ 自 動 車 (数字は台数を示す)	
救 急 自 動 車 (")	
化 学 消 防 車 (")	
水 槽 付 消 防 車 (")	
救 助 工 作 車 (")	



4 新見市消防本部の位置と状況

(平成29年4月1日現在)

位 置	東 経	北 緯
	133 度 28 分 25 秒	34 度 58 分 30 秒
面 積	793.29k m ²	
広 範	東 西	南 北
	30.0km	35.0km
人 口	30,583 人	
世 帯 数	12,857 世帯	

5 歴代消防長

歴 代	氏 名	在 任 期 間	備 考
初代	角田 忠夫	S43. 4. 1 ~ S44. 7. 18	新見市助役
2	赤木 孜一	44. 7. 19 ~ 44. 10. 31	市長 代行
3	森宗 哲男	44. 11. 1 ~ 52. 9. 30	新見市助役
4	渡邊 滋樹	52. 10. 1 ~ 53. 6. 30	新見市助役
5	古屋 弘	53. 7. 1 ~ 56. 5. 31	
6	竹本 博	56. 6. 1 ~ 57. 5. 31	
7	生田 和男	57. 6. 1 ~ 59. 3. 31	
8	城谷 廣	59. 4. 1 ~ 60. 3. 31	
9	山本 靖弘	60. 4. 1 ~ 62. 3. 31	
10	森下 博	62. 4. 1 ~ H元. 3. 31	
11	小林 薫	H元. 4. 1 ~ 4. 3. 31	
12	池田 稔	4. 4. 1 ~ 6. 3. 31	

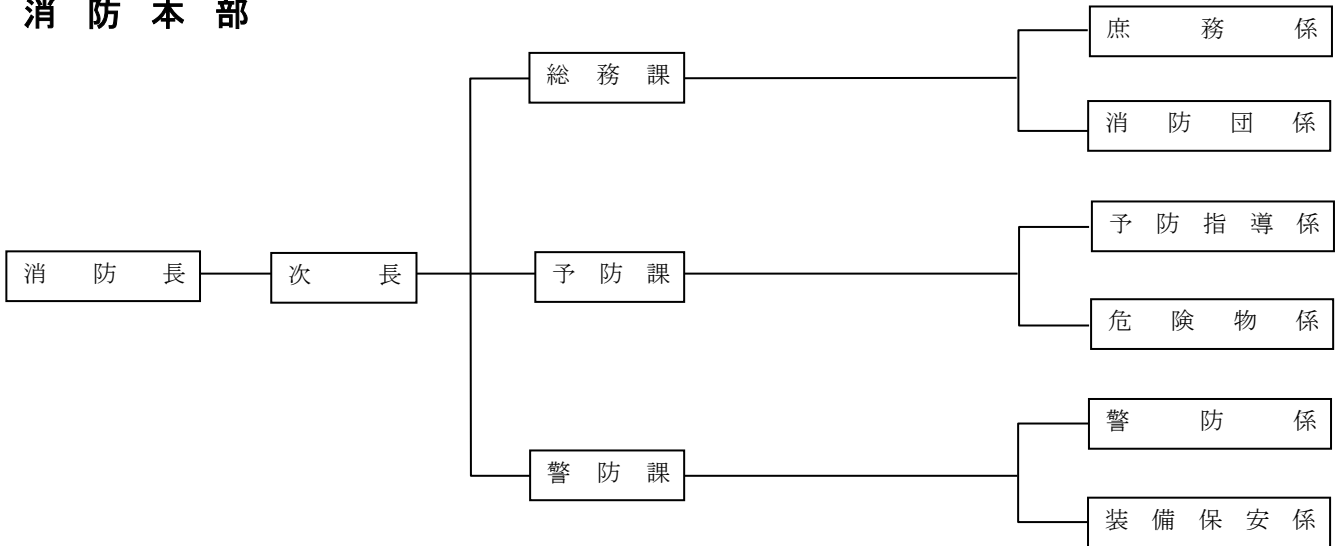
13	小寺 令治	6. 4. 1 ~ 8. 3. 31	
14	小林 玄造	8. 4. 1 ~ 10. 3. 31	
15	池上 弘幸	10. 4. 1 ~ 13. 3. 31	
16	赤井 忠義	13. 4. 1 ~ 14. 3. 31	
17	西村 武夫	14. 4. 1 ~ 15. 3. 31	
18	赤井 潔志	15. 4. 1 ~ 17. 3. 30	
19	清水 博	17. 3. 31 ~ 19. 3. 31	
20	高下 瀧昇	19. 4. 1 ~ 22. 3. 31	
21	大本 正治	22. 4. 1 ~ 23. 3. 31	
22	小川 節雄	23. 4. 1 ~ 25. 3. 31	
23	西村 定	25. 4. 1 ~ 27. 3. 31	
24	前原 幸治	27. 4. 1 ~ 28. 3. 31	
25	吉田 裕明	28. 4. 1 ~ 29. 3. 31	
26	安松 潔	29. 4. 1 ~	

総務

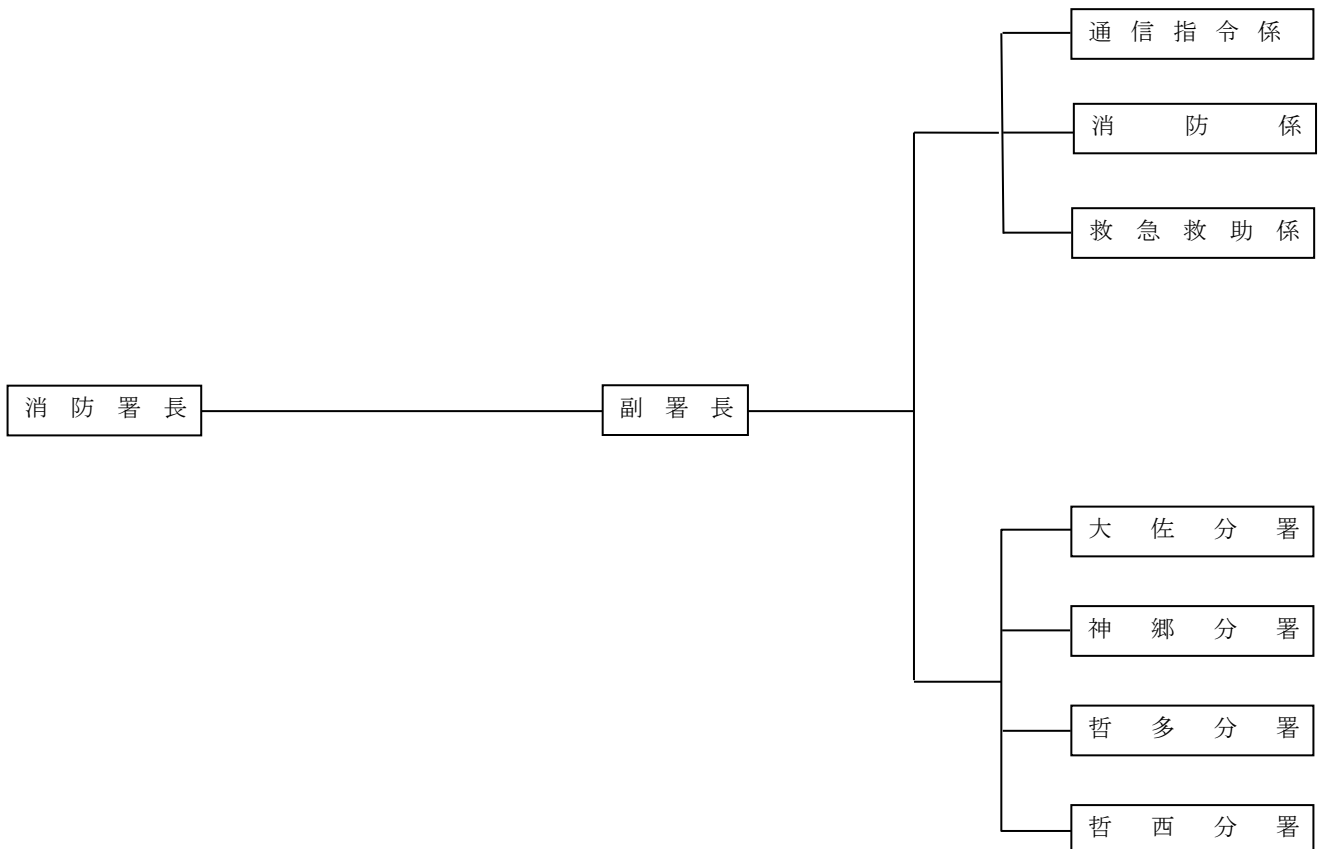
1 新見市消防本部・消防署組織図

(平成29年4月1日現在)

消防本部



消防署



2 消防本部の事務分掌

総務課

○庶務係

- (1) 消防業務の総合的企画に関すること。
- (2) 条例、規則等の制定改廃に関すること。
- (3) 公印の管守に関すること。
- (4) 相互応援協定、協約、その他関係機関との連携に関すること。
- (5) 儀式及び表彰に関すること。
- (6) 公文書の收受及び整理保管に関すること。
- (7) 各課、係処理事務の調整に関すること。
- (8) 消防職員委員会に関すること。
- (9) 職員の任免、分限、懲戒及び服務、賞罰その他身分に関すること。
- (10) 職員の給与、勤務時間、その他勤務条件に関すること。
- (11) 職員の勤務成績の評定に関すること。
- (12) 職員の教養及び訓練に関すること。
- (13) 職員の健康管理及び福利厚生に関すること。
- (14) 公務災害補償に関すること。
- (15) 職員の被服貸与に関すること。
- (16) 予算及び決算に関すること。
- (17) 収入及び支出命令に関すること。
- (18) 消防財産の管理及び処分に関すること。
- (19) 他の課、係の分掌に属しない事項に関すること。

○消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰、その他身分に関すること。
- (2) 消防団員の被服の貸与に関すること。
- (3) 消防団員の公務災害補償に関すること。
- (4) 消防団員の研修・訓練に関すること。
- (5) 消防団員の報酬等の支給に関すること。
- (6) 消防団の消防施設に関すること。
- (7) 消防団の機械器具に関すること。
- (8) 消防団の予算決算に関すること。
- (9) その他消防団に関すること。

予防課

○予防指導係

- (1) 火災予防の指導、広報公聴、警戒、防火指導及び予防査察に関すること。
- (2) 建築物の許可又は確認の同意事務に関すること。
- (3) 防火対象物並びにその消防用設備等に関する検査、指導及び措置命令に関すること。
- (4) 防火対象物の火災原因調査に関すること。
- (5) 防火管理者、消防協力団体の指導育成に関すること。
- (6) 火災予防の関係資料収集及び統計に関すること。
- (7) その他火災予防に関すること。

○危険物係

- (1) 危険物製造所等、施設並びに設備の規制及び指導に関すること。
- (2) 危険物取扱者の指導育成に関すること。
- (3) 液化石油ガス、高圧ガスの防災対策と関連事務に関すること。
- (4) 少量危険物、指定可燃物及び劇毒物の貯蔵取扱い等の規制に関すること。
- (5) 火薬類の貯蔵、取扱い及び消費に係る防災対策等に関すること。
- (6) 危険物関係協力団体の指導育成に関すること。
- (7) 危険物関係等の統計に関すること。
- (8) 危険物等による災害の調査及び処理に関すること。

警 防 課

○警 防 係

- (1) 火災その他の災害の警戒、防御並びに救急、救助に関すること。
- (2) 警防業務の運用と配備計画の策定に関すること。
- (3) 消防地理並びに水利の調査と保全に関すること。
- (4) 消防技術の訓練、研究、調査及び指導に関すること。
- (5) 防災対策に関すること。
- (6) 火災の原因調査並びに損害調査に関すること。
- (7) 気象情報の収集及び火災警報に関すること。
- (8) 消防団との連携に関すること。
- (9) 他市町との相互応援活動に関すること。
- (10) 災害防御対策検討会の開催に関すること。
- (11) 火災、水防、救急、救助の統計に関すること。
- (12) 出動命令、非常召集に関すること。

○装備保安係

- (1) 消防用車両及び通信施設その他消防装備、機械器具の管理運用並びに保守に関すること。
- (2) 消防装備の改善研究及び取扱い指導に関すること。
- (3) 消防本部所管の高圧ガス施設及び設備器具の維持管理に関すること。
- (4) 消防本部内の事故防止と交通安全に関すること。
- (5) 機関員、通信員の育成指導に関すること。
- (6) 水防資器材の確保及び管理に関すること。

3 消防署の事務分掌

○消 防 係（庶務・予防兼）

- (1) 水火災の防御に関すること。
- (2) 消防訓練に関すること。
- (3) 消防機器の整備に関すること。
- (4) 消防警戒区域の設定又は強制執行に関すること。
- (5) 協力団体の指導に関すること。
- (6) 火災の原因等調査に関すること。
- (7) 火災等災害の記録と統計に関すること。
- (8) 消防地理並びに水利の調査と保全に関すること。
- (9) 公印の管守に関すること。

- (10) 署員の配置に関すること。
- (11) 文書の收受、発送及び記録の整理保存に関すること。
- (12) 署、所管の資器材、備品の管理及び経理に関すること。
- (13) 署員の諸出願、届出の処理に関すること。
- (14) 署事務のうち、他の係に属さないこと。
- (15) 防火広報、その他火災予防に関すること。
- (16) 予防査察に関すること。
- (17) 危険物、指定可燃物等の指導取締りに関すること。
- (18) 自主防災組織の育成指導に関すること。

○通信指令係

- (1) 災害防御の指令に関すること。
- (2) 地理水利、気象、交通、電気通信等、情報収集に関すること。
- (3) 職員の非常召集に関すること。
- (4) 通信機器の維持管理に関すること。
- (5) 消防無線局等の運用に関すること。

○救急救助係

- (1) 救急救助業務に関すること。
- (2) 救急救助資機材の整備に関すること。
- (3) 救急救助訓練に関すること。
- (4) 救急法の普及指導に関すること。
- (5) 救急救助業務の記録と統計に関すること。

4 階級別職員数

(平成29年4月1日現在) (単位:人)

区分 \ 階級	計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員
定 員	85	(階級別定数規定なし)						
実 員	84	1	9	20	10	19	22	3

5 職員定数・実員及び採用・退職状況 【()内は女性】

(単位：人)

年度別	項目	定員	実数 (4/1基準)	採用	市長部局		退職	摘要
					転入	転出		
48		58	58	30	1		1	新見市消防本部(平成十七年三月三十一日合併) 昭和三十八年四月一日全域業務開始 昭和三十七年五月二十日発足(新見市消防本部) 昭和三十四年四月一日発足 広域消防
49		64	60	3(6月採用3)	2	2	1	
50		64	62		1	1		
51		64	64	2		1		
52		64	63					
53		69	63		2	2	1	
54		69	67	5(5月採用1)			1	
55		69	69	2				
56		69	69		3	3		
57		69	69		2	2		
58		69	69		2	2		
59		69	69		1	1		
60		69	69				1	
61		69	68	(10月採用1)	1	1		
62		69	68		1	2	1	
63		69	68	1			1	
元		69	68	1	2	2		
2		69	68		1	1	1	
3		70	68	1			1	
4		72	69	2	1	1		
5		82	72	3				
6		82	78	7	1	2		
7		82	83	5	1	1	1	
8		82	83		1		3	
9		82	80	1(9月採用1)	1	2		
10		82	81	(9月採用1)	1	1	1	
11		82	81					
12		82	81					
13		82	81		1	1	2	
14		82	81	2	1	1		
15		82	81		1	1	3	
16		82	80	2	3	2		
17		81	81		1		3	
18		81	80	2(9月採用2)		2	2	
19		85	78	(9月採用1)			4	
20		85	80	5			6	
21		85	82(1)	8(1)	1	1	7	
22		85	80(2)	5(1)	1	1	4	
23		85	81(2)	5(1)	1	1(1)	4	
24		85	82(3)	5	1(1)		1	
25		85	82(3)	2		1	7	
26		85	82(3)	7	1	1	7	
27		85	82(2)	6	3	2(1)	6	
28		85	81(2)	4	2	1(1)	7	

6 職員の配置状況

(平成29年4月1日現在) (単位：人)

区分		階級	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
定員			85							
実員			84	1	9	20	10	19	22	3
消防本部	消防長		1	1						
	次長		1							1
	総務		3			1		1		1
			(2)			(1)	(1)			
	予防		5		1	2		1		1
	警防		2		1	1				
		(2)			(1)	(1)				
消防署	署長		1		1					
	副署長		1		1					
	本署		37		1	10	3	10	13	
	大佐分署		8		1	1	2	2	2	
	神郷分署		8		1	2	1	2	2	
	哲多分署		8		1	1	2	1	3	
	哲西分署		8		1	2	1	2	2	
派遣			1				1			

() 内は兼務職員

7 職員の階級別年齢状況

(平成29年4月1日現在) (単位：人)

年齢別		階級	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
20歳未満			4						4	
20～25			14						14	
26～30			18				1	13	4	
31～35			15			1	9	5		
36～40			8			5		1		2
41～45			15		1	14				
46～50			3		3					
51～55			1		1					
56歳以上			6	1	4					1
計			84	1	9	20	10	19	22	3
平均年齢			34.3	58.0	52.7	41.1	32.7	29.6	22.6	45.0

8 職員の勤続年数状況

(平成29年4月1日現在) (単位:人)

勤続年数 \ 階級	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
5年未満	24	1					20	3
5年以上～10年未満	26				5	19	2	
10年以上～15年未満	6			2	4			
15年以上～20年未満	4			3	1			
20年以上～25年未満	14		2	12				
25年以上～30年未満	5		2	3				
30年以上	5		5					
計	84	1	9	20	10	19	22	3

9 予算

○一般会計予算と消防費の比較

(単位:千円)

一般会計予算額	消防費予算額	割合 (%)	消 防 費							
			常備	割合	非常備	割合	消防	割合	災害	割合
			消防費	(%)	消防費	(%)	施設費	(%)	対策費	(%)
238,05534	736,071	3.1	584,264	79.4	90,574	12.3	40,526	5.5	20,707	2.8

○消防費と人口・世帯数との比較

(単位:円)

平成28年度 消防費予算額	1世帯あたり 平均負担額	人口1人あたり 平均負担額	備考
736,071,000	57,250	24,067	世帯数 12,857
			人口 30,583

項 目	費 目	28年度予算額
消 防 費	総 合 計	736,071
	合 計	584,264
常 備 消 防 費	給 職 員 手 当	256,247
	料 等 費	185,449
	共 賃 費 金	99,889
	報 報 償 酬 費	3,418
	報 報 償 酬 費	155
	旅 旅 費	111
	交 交 費	3,443
	需 需 費	90
	役 役 費	19,978
	委 委 費	3,269
	使 用 料 及 び 賃 借 料	1,546
	原 材 料 費	1,610
備 品 購 入 費	150	
負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	775	
公 課 費	7,503	
	631	
	合 計	90,574
非 常 備 消 防 費	報 報 償 酬 費	24,696
	報 報 償 酬 費	1,382
	旅 旅 費	17,426
	交 交 費	216
	需 需 費	6,738
	役 役 費	845
	委 委 料	493
	使 用 料 及 び 賃 借 料	487
	備 品 購 入 費	1,800
	負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	35,715
公 課 費	776	
	合 計	40,526
消 防 施 設 費	需 用 費	10,395
	役 務 費	4,562
	委 託 料	12,800
	使 用 料 及 び 賃 借 料	1,379
	原 材 料 費	225
	備 品 購 入 費	2,500
	負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	865
	工 事 請 負 費	7,800
	合 計	20,707
災 害 対 策 費	報 報 償 酬 費	189
	報 報 償 酬 費	20
	旅 旅 費	40
	需 需 費	951
	役 役 費	388
	委 託 料	7,000
	使 用 料 及 び 賃 借 料	39
	負 担 金 ・ 補 助 及 び 交 付 金	5,280
備 品 購 入 費	6,800	

10 初任給格付基準

(平成29年4月1日)

学 歴	格 付	金 額
高 校 卒 業 者	行政職給料表 1級 5号給	146,100円
短 大 卒 業 者	行政職給料表 1級 13号給	155,800円
大 学 卒 業 者	行政職給料表 1級 25号給	178,200円

11 職員諸手当支給状況

(平成29年4月1日)

手当種別	支 給 範 囲	支 給 単 位	金 額
時 間 外 勤 務	正規の勤務時間以外に勤務することを命ぜられたとき	1時間当たりの給与額	100分の125 ~100分の150
休 日 勤 務	当務員が休日等に勤務したとき	〃	100分の135 ~100分の160
夜 間 勤 務	当務員が正規の勤務時間として深夜に勤務したとき	〃	100分の25
管理職員特別勤務	勤務を要しない日及び休日に勤務したとき	2時間以上6時間以下 6時間を越えたもの	10,000~12,000円 15,000~18,000円

12 学校等研修状況

(平成29年4月1日現在)

区 別		年度別	23	24	25	26	27	28
総 数			18	19	18	25	25	25
消 防 大 学 校	幹 部 研 修 科							
	上 級 幹 部 科							
	警 防 科							
	予 防 科							1
	救 急 科							
	救 助 科		1					
	火 災 調 査 科				1			
	新 任 消 防 長 コ ー ス	1					1	1
	幹 部 科							
消 防 学 校	初 任 教 育		5	5	2	7	6	4
	幹部 教育	初 級 幹 部 科	1	1	2	1	1	2
		中 級 幹 部 科					1	2
		上 級 幹 部 科						
	専科 教育	警 防 科	1	1	2	1	1	2
		予 防 科	1	1	2	1	2	1
		火 災 調 査 科	1	1	1	2	1	1
		救 急 科	5	5	2	7	6	4
		救 助 科	2	2	2	1	1	4
	特別 教育	二 次 救 命 処 置 講 習		1				
		気 管 挿 管 講 習						
		外 傷 初 療 研 修	1		2			
		薬 剤 投 与 講 習						
ビ デ オ 硬 性 挿 管 用 喉 頭 鏡 講 習					2	2		
シ ョ ッ ク へ の 輸 液 ・ ブ ド ウ 糖 投 与 講 習					2	4	9	
救 急 救 命 士	救 急 救 命 士 養 成 課 程	1	1	1	1	1	2	
	指 導 救 命 士 養 成 研 修					1	1	

13 消防職員各種免許資格取得状況

(平成29年4月1日現在)

階級別		計	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他 職員
区分									
自動車運転免許	大型車	59		8	19	10	18	4	
	大型特殊	9		1	4	1	2	1	
	けん引	7		3	4				
	中型車	6		2	1		1	2	
	普通車	19	1					16	2
	自動二輪	34		3	11	5	10	5	
危険物取扱者甲種		1			1				
危険物取扱者乙種		23		6	4	5	5	3	
消防設備士 甲種		2		1	1				
消防設備士 乙種		2			2				
火薬類保安責任者									
特殊無線技士		69		4	20	10	19	16	
航空特殊無線技士		1				1			
ボイラー技士		4		1	3				
アセチレンガス溶接士		2			2				
電気工事士		3			1		1	1	
建築士		1					1		
毒劇物取扱者		5		1	1	2		1	
小型船舶操縦士		8		1	7				
潜水士		5		1	2		1	1	
応急手当指導員		63		4	14	10	19	16	
移動式クレーン技能		27		1	17	5	4		
玉掛け技能		27		1	17	5	4		
高所作業技能		3			2	1			
酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者		8			2	2		4	
救急救命士		28		4	11	4	4	1	
小型建設機械		3			2		1		
フォークリフト		5			1		2	1	
予防技術資格者 査察		5		2	1		1		
予防技術資格者 設備		3		1	1		1		
予防技術資格者 危険物		4		1	1		2		
衛生推進者		4	1	1	2				

14 職員表彰状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

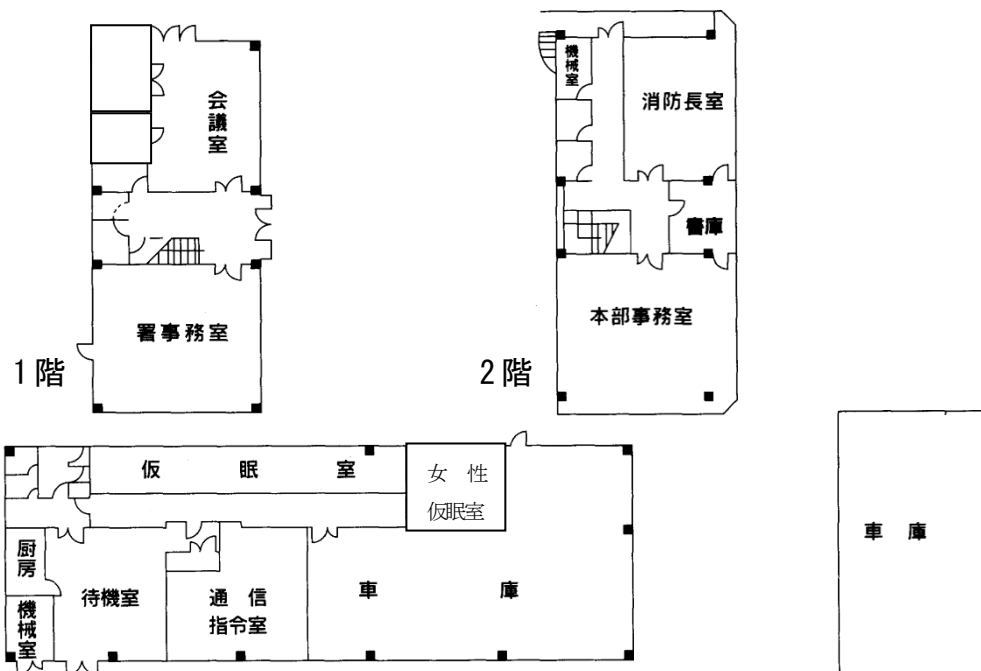
	累計	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計	611	7		7				
消防庁長官表彰 永年勤続功労章	24	1		1				
岡山県知事表彰 永年勤続功労章	26	1		1				
日本消防協会長 功績章	11	1		1				
精績章	25	1		1				
勤続章	55							
岡山県消防協会長 功労章	27	1						
表彰章	40	1		1				
精勤章	75							
全国消防長会長 永年勤続40年表彰	21							
永年勤続35年表彰	17							
永年勤続30年表彰	55							
永年勤続25年表彰	55							
永年勤続20年表彰	65							
全消会中国支部長 永年勤続15年表彰	78							
備中地区消防連絡 協議会長表彰	37	1		1				

15 消防庁舎の現況

名 称	所 在 地	建 築 年 月 日	構 造 ・ 面 積	敷 地 面 積
消 防 本 部 新 見 市 消 防 署	新 見 市 新 見 312 番 地 2	昭 和 51 年 2 月 6 日	鉄 筋 コ ン クリ ー ト 造 り 2 階 建 て 延 べ 397.13 ㎡	2,082.00 ㎡
		昭 和 57 年 4 月 30 日	鉄 筋 コ ン クリ ー ト 造 り 平 屋 建 て 420.07 ㎡	
		昭 和 61 年 3 月 31 日	鉄 骨 ブ ロ ッ ク 造 り 平 屋 建 て 117.79 ㎡	
大 佐 分 署	新 見 市 大 佐 小 阪 部 1327 番 地 1	平 成 9 年 3 月 26 日	鉄 筋 コ ン クリ ー ト 造 り 平 屋 建 て 270.06 ㎡	1,289.69 ㎡
神 郷 分 署	新 見 市 神 郷 釜 村 1187 番 地 1	平 成 14 年 3 月 30 日	鉄 筋 コ ン クリ ー ト 造 り 平 屋 建 て 267.52 ㎡	1,274.31 ㎡
哲 多 分 署	新 見 市 哲 多 町 矢 戸 701 番 地 2	平 成 16 年 3 月 22 日	鉄 筋 コ ン クリ ー ト 造 り 平 屋 建 て 268.00 ㎡	816.95 ㎡
哲 西 分 署	新 見 市 哲 西 町 矢 田 2559 番 地 4	平 成 15 年 2 月 28 日	鉄 筋 コ ン クリ ー ト 造 り 平 屋 建 て 268.25 ㎡	1,281.29 ㎡

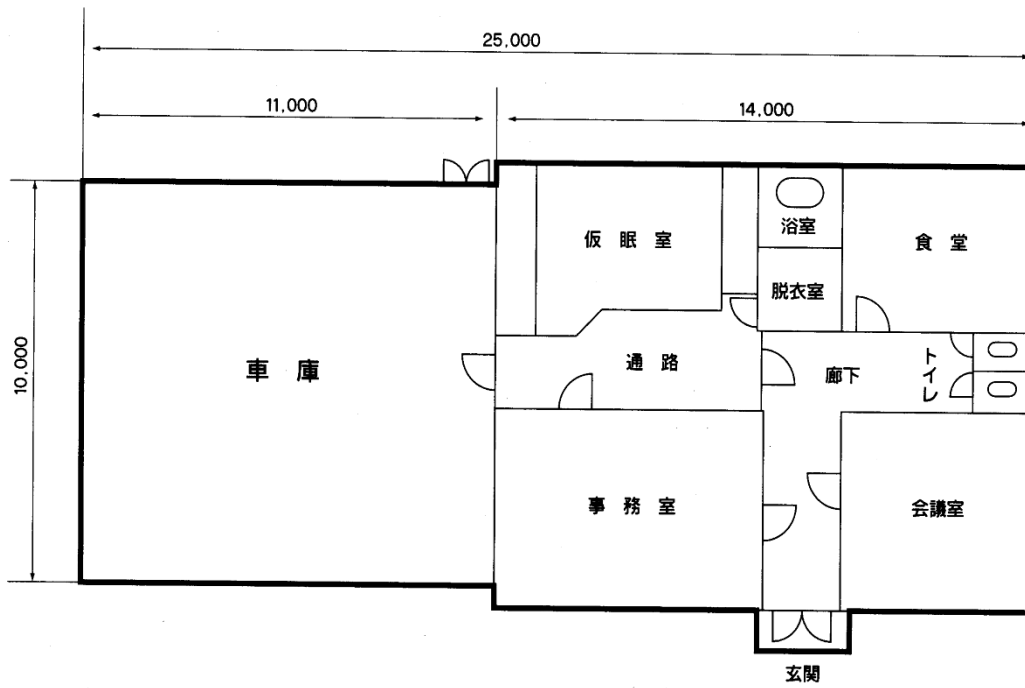
庁舎平面図

本部・署



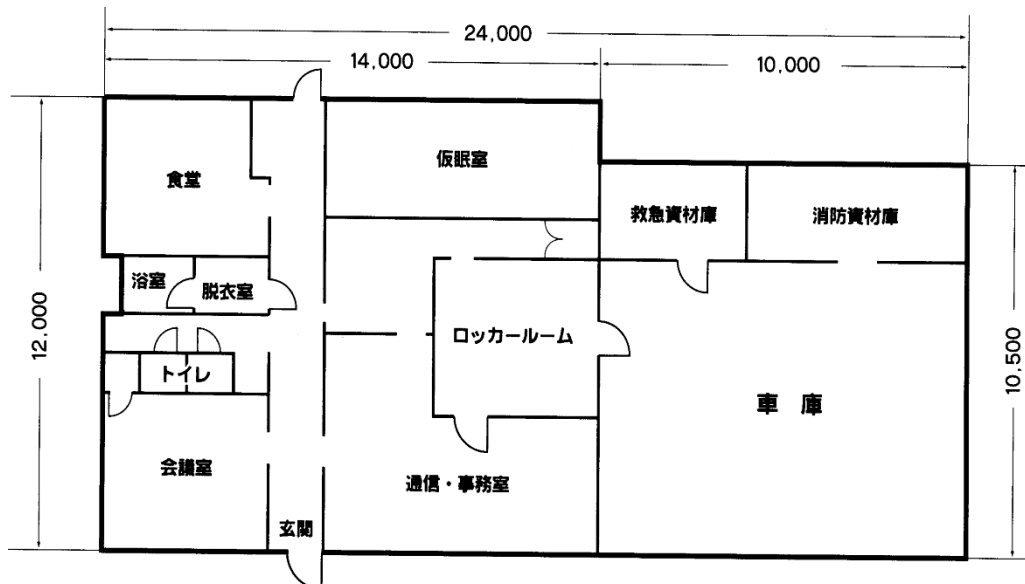
大佐分署

(単位 : mm)



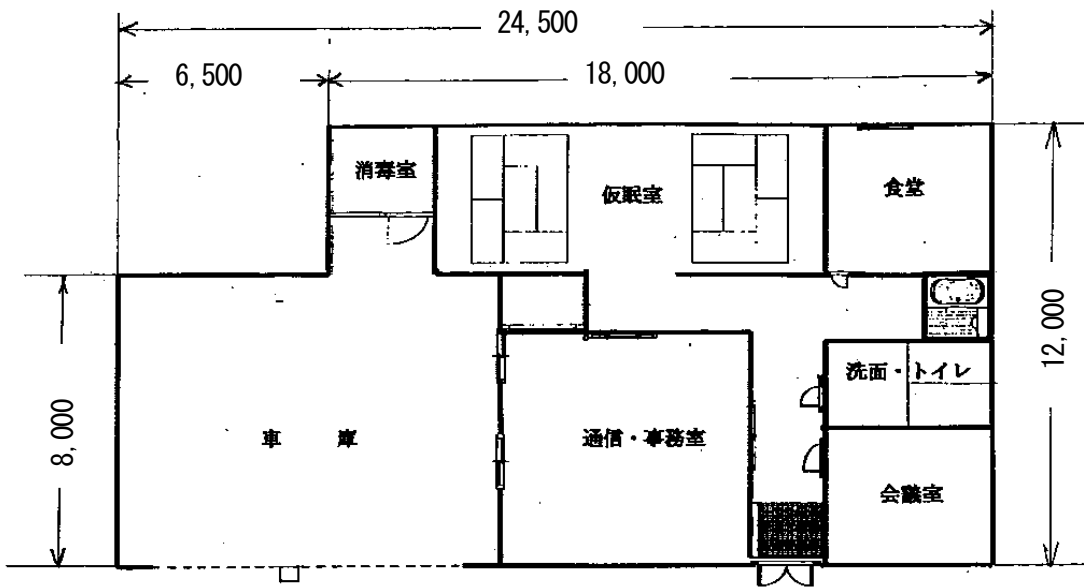
神郷分署

(単位 : mm)



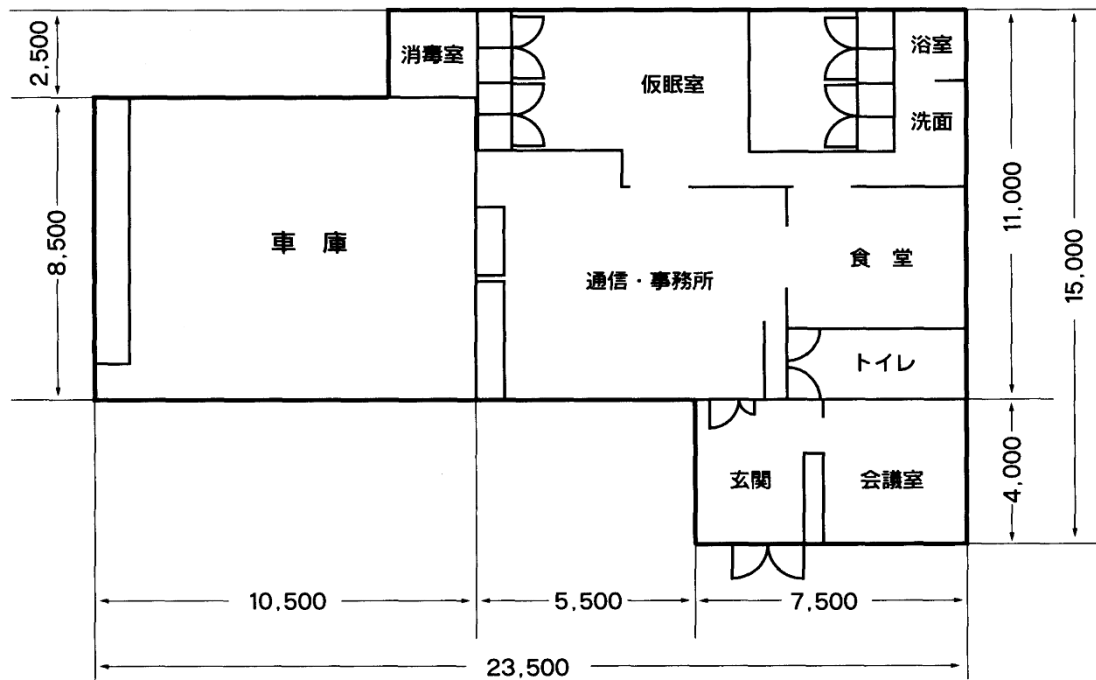
哲多分署

(単位 : mm)



哲西分署

(単位 : mm)



予 防

1 一般予防

(1) 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

(平成28年度) (単位: 件)

届出種別	火を使用する設備設置届	変電設備設置届	発電設備設置届	蓄電池設備設置届	アセチレンガス等	水素ガス気球設置届	少量危険物貯蔵取扱届	指定可燃物貯蔵取扱届	火災とまぎらわしい行為の届	煙火打上げ届	道路工事占用届	催物開催届	防火対象物使用開始届	防火管理者選解任届	消防計画届	消防訓練通知	総数
件数	7	7	2	6	1	0	7	0	714	36	383	5	19	43	52	160	1,442

(2) 広報活動等実施状況

(平成28年度) (単位: 回、件)

区分	広 報 活 動												広聴事務処理
	防火講習会	避難通報消火訓練	防災訓練	地震体験車による地震体験	消防フェア	幼・日・入・署 少年消防クラブ員	署・署内見学	一般住宅防火診断	一日消防署長	救急講習会	職場体験学習	住宅用火災警報器設置調査	
	8	145	15	29	1	1	28	0	1	81	5	1134	43

(3) 防火対象物件数、予防査察実施状況

(平成28年度) (単位: 件)

防火対象物種別		法第8条該当 防火対象物数	法第8条の2の2 該当防火対象物数	法第17条該当 防火対象物数	予 防 査 察 件 数
総 数		339	16	1,267	62
1項	イ 劇 場 の 類	1		1	1
	ロ 集 会 場 の 類	67	1	67	2
2項	イ キャバレーの類				
	ロ 遊 技 場 の 類	1	1	1	1
3項	イ 待 合 の 類				
	ロ 飲 食 店	28		28	1
4項	百 貨 店 の 類	25	5	41	5
5項	イ 旅 館 の 類	7		11	5
	ロ 共 同 住 宅 の 類	13		150	
6項	イ 病 院 の 類	10	1	16	
	ロ 福 祉 施 設 の 類	19		23	8
	ハ 保 育 園 の 類	17	1	40	5
	ニ 幼 稚 園 の 類			0	
7項	各 種 学 校 の 類	31		82	
8項	図 書 館 の 類	6		6	
9項	イ サウナ等の公衆浴場類				
	ロ イ以外の公衆浴場類	2		2	
10項	車 両 等 の 停 車 場 の 類				
11項	社 寺 の 類	5		22	
12項	イ 工 場 の 類	11		223	7
	ロ 映 画 等 スタジオの類				
13項	イ 自 動 車 車 庫 の 類	1		27	
	ロ 飛 行 機 等 の 格 納 庫 類				
14項	倉 庫	3		100	3
15項	前各項に該当しない事業所	30		240	5
16項	イ 特 定 用 途 の 複 合 防 火 対 象 物	57	7	108	9
	ロ イ以外の複合防火対象物	5		69	1
16項の2 地 下 街					
17項	重 要 文 化 財 の 類			10	9
18項	ア ー ケ ー ド				

(注) 法第8条 防火管理者を必要とする対象物

法第8条の2の2 防火対象物点検報告を必要とする対象物

法第17条 消防用設備等の設置を必要とする対象物

(4) 消防用設備等設置状況

(平成28年度)(単位:設備)

政令の設備	設備の内訳	設置数
消火設備	屋内消火栓設備	75
	屋外消火栓設備	9
	スプリンクラー設備	32
	泡消火設備	2
	ハロゲン化物消火設備	3
	粉末消火設備	4
警報設備	自動火災報知設備	424
	非常警報設備	215
避難設備	避難器具	29
	誘導灯	309

(5) 中高層建築物の状況

(平成28年度)(単位:棟)

階別	総数	3階	4階	5階	6階	7階以上
棟数	208	150	34	22	2	

(6) 自主防災組織の現況

(平成29年4月1日現在)(単位:団体、人)

区分 市別	婦人防火クラブ		少年消防クラブ		幼年消防クラブ		計	
	組織数	人員	組織数	人員	組織数	人員	組織数	人員
新見市	32	1,316	8	498	10	562	50	2,376

2 建 築

(1) 過去5年間の建築同意等事務処理件数

(単位：件)

年 度 別	確 認 申 請	計 画 通 知	確認申請受理通知	計
24年度	29		30	59
25年度	38		37	75
26年度	38		42	80
27年度	16	4	17	37
28年度	22	3	43	68

(2) 建築同意等事務処理件数

(平成28年度) (単位：件)

区 分	確 認 申 請	計 画 通 知	確認申請受理通知	計
同 意 ・ 通 知	22	3	43	68
条 件 付 同 意				
不 同 意				
計	22	3	43	68

(3) 建築同意等の構造別事務処理状況

(平成28年度) (単位：件)

区 分 \ 種 別	耐 火	準 耐 火	そ の 他	計
	件 数	件 数	件 数	件 数
確 認 申 請・計 画 通 知	0	2	23	25
確 認 申 請 受 理 通 知			43	43
計	0	2	66	68

(4) 建築同意等の工事種別事務処理状況

(平成28年度) (単位：件)

区 分 \ 種 別	新 築	増 築	改 築	そ の 他	計
	件 数	件 数	件 数	件 数	件 数
確 認 申 請 計 画 通 知	21	1		3	25
確 認 申 請 受 理 通 知	38	4		1	43
計	59	5		4	68

(5) 建築同意等の用途別事務処理状況

(平成28年度)(単位:件)

用 途	件 数
総 数	25
劇 場 ・ 映 画 館 ・ 観 覧 場	
公 会 堂 又 は 集 会 場	1
キャバレー・カフェ・ナイトクラブ類	
遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ー ル	
待 合 ・ 料 理 店	
飲 食 店	
百 貨 店 又 は マ ー ケ ッ ト	1
旅 館 ・ ホ テ ル	
下 宿 ・ 寄 宿 舎 又 は 共 同 住 宅	
病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	
各 種 福 祉 施 設	
幼 稚 園 ・ 盲 口 ウ 学 校	3
小・中・高等学校・大学・各種学校	
図 書 館 ・ 美 術 館	
サ ウ ナ 等 の 公 衆 浴 場	
そ の 他 の 公 衆 浴 場	
停 車 場 又 は 発 着 場	
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	
工 場 又 は 作 業 場	3
ス タ ジ オ	
車 庫 又 は 駐 車 場	4
飛 行 機 等 の 格 納 庫	
倉 庫	5
各 項 に 該 当 し な い 事 業 場	5
特 定 用 途 を 含 む 複 合	
上 記 以 外 の 複 合	1
一 般 住 宅	2
準 住 宅 ・ 併 用 住 宅	
そ の 他	

(6) 消防用設備等届出及び検査状況

(平成28年度)(単位:件)

種 別		区 分		着 工 届	設 置 届	検 査 済
		数				
総		数		40	42	36
消 火 設 備	消 火 器				12	11
	屋 内 消 火 栓			3	1	1
	ス プ リ ン ク ラ ー			2	3	3
	水 噴 霧					
	泡			1		
	二 酸 化 炭 素					
	ハ ロ ゲ ン 化 物					
	粉 末					
	屋 外 消 火 栓			1	1	1
	動 力 消 防 ポ ン プ					
警 報 設 備	自 動 火 災 報 知			23	28	24
	漏 電 火 災 警 報 器					
	消 防 機 関 へ 通 報 す る 設 備			4	5	5
	非 常 警 報 設 備			4	3	3
設 避 備 難	避 難 器 具			1	1	1
	誘 導 灯			14	15	14
用 消 水 防	消 防 用 水					
必 消 要 火 な 活 施 動 設 上	排 煙 設 備					
	連 結 散 水					
	連 結 送 水					
	非 常 コ ン セ ン ト					
	無 線 通 信 補 助 設 備					
非 常 電 源	専 用 受 電 設 備				1	1
	自 家 発 電 設 備					
	蓄 電 池 設 備					

3 危険物

(1) 過去5年間の施設数の状況

(平成29年4月1日現在)(単位:件)

種別 年度別	総 数	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					事 業 所 の 数	
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地 下 タンク 貯蔵所	簡 易 タンク 貯蔵所	移 動 タンク 貯蔵所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所		一 般 取 扱 所
24	276		165	17	4	36	6	47		55	111	68	1			42	130
25	264		156	15	4	37	5	46		49	108	66	1			41	117
26	256		151	16	4	33	5	44		49	105	64	1			40	87
27	250		146	14	4	31	5	42		50	104	63	1			40	86
28	248		144	14	4	31	5	42		48	104	62	1			41	85

(2) 数量別危険物施設状況

(平成29年4月1日現在)(単位:件)

区 分	数量別	総 数	5 倍	5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	100 倍 を 超 え 150 倍 以 下	150 倍 を 超 え 200 倍 以 下	200 倍 を 超 え 1000 倍 以 下	1000 倍 を 超 え 5000 倍 以 下	5000 倍 を 超 え 10000 倍 以 下	10000 倍 を 超 え る も の
			総 数		248	109	41	57	22	9	5	5
製 造 所												
貯 蔵 所	小 計	144	88	22	26	7	1					
	屋 内 貯 蔵 所	14	9	1	4							
	屋 外 貯 蔵 所	4	3	1								
	屋 外 タンク 貯蔵所	31	6	11	10	4						
	屋 内 タンク 貯蔵所	5	3	1	1							
	地 下 タンク 貯蔵所	42	25	5	8	3	1					
	簡 易 タンク 貯蔵所											
取 扱 所	移 動 タンク 貯蔵所	48	42	3	3							
	小 計	104	21	19	31	15	8	5	5			
	給 油 取 扱 所	62	5	9	16	14	8	5	5			
	第 1 種 販 売 取 扱 所	1		1								
	第 2 種 販 売 取 扱 所											
移 送 取 扱 所												
一 般 取 扱 所	41	16	9	15	1							

(3) 危険物類別施設状況

(平成29年4月1日現在)(単位:施設)

種 別 施設区分		総 数	単 独						混 在
			第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	
総 数		248				248			
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14				14			
	屋 外 貯 蔵 所	4				4			
	屋 外 タンク 貯 蔵 所	31				31			
	屋 内 タンク 貯 蔵 所	5				5			
	地 下 タンク 貯 蔵 所	42				42			
	簡 易 タンク 貯 蔵 所								
	移 動 タンク 貯 蔵 所	48				48			
取 扱 所	給 油 取 扱 所	62				62			
	第 1 種 販 売 取 扱 所	1				1			
	第 2 種 販 売 取 扱 所								
	移 送 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	41				41			

(4) 危険物施設立入検査の状況

(平成29年4月1日現在)(単位:施設、回)

区 分		施 設 数	検 査 施 設 数	延 回 数
総 数		248	18	18
製 造 所				
貯 蔵 所	小 計	144	47	47
	屋 内 貯 蔵 所	14	1	1
	屋 外 貯 蔵 所	4	2	2
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	31	21	21
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	5	5	5
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	42	6	6
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所			
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	48	12	12
取 扱 所	小 計	104	21	21
	給 油 取 扱 所	62	6	6
	第 1 種 販 売 取 扱 所	1	0	0
	第 2 種 販 売 取 扱 所			
	移 送 取 扱 所			
一 般 取 扱 所	41	15	15	

4 煙火消費許可

過去5年間煙火消費許可件数

(単位：件)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
許可件数	17	16	14	16	16

5 高圧ガス

(1) 第一種製造者及び第二種製造者数

(単位：事業所)

種別		年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
第一種製造者	一般則					
	LP則		2	2	2	2
	一般・LP則					
	合計		2	2	2	2
	冷凍則		2	2	2	2
第二種製造者	一般則		4	5	5	5
	LP則					
	一般・LP則					
	合計		4	5	5	5
	冷凍則		10	11	11	11

(2) 販売業者、貯蔵所数

(単位：事業所)

種別		年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
販売業者	一般則		25	19	19	20
	LP則					
	一般・LP則					
	合計		25	19	19	20
	冷凍則					
一種貯蔵所	一般則					
	LP則					
	一般・LP則					
	合計					
二種貯蔵所	一般則		2	2	3	3
	LP則					
	一般・LP則					
	合計		2	2	3	3

(3) 特定高圧ガス消費者及び登録容器検査所数

(単位：事業所)

種別		年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
		特定高圧ガス消費者	一般則	1	2	2
LP則						
一般・LP則						
合計	1		2	2	2	
登録容器検査所数						

※ 一般則：一般高圧ガス保安規則をいう。

LP則：液化石油ガス保安規則をいう。

冷凍則：冷凍保安規則をいう。

警 防

1 消防力の現況

(平成29年4月1日現在)

区分 署所名	署 所	消 防 職 員	普 通 消 防 ポン プ 自動 車	水 槽 付 消 防 ポン プ 自動 車	化 学 消 防 自動 車	救 助 工 作 車	は し ご 付 消 防 自動 車	救 急 自 動 車	無 線 電 話		
									基 地 局	固 定 局	移 動 局
消 防 力 の 基 準	5	153	7		1	1	1	6			
現 有 計	5	81	6	1	1	1		7	1	1	95
消 防 本 部 ・ 署	1	49	2	1	1	1		3	1	1	51
大 佐 分 署	1	8	1					1			11
神 郷 分 署	1	8	1					1			11
哲 多 分 署	1	8	1					1			11
哲 西 分 署	1	8	1					1			11

2 消防出動状況

(平成28年中) (単位：回、人)

計		火 災		救急業務		救助業務		風水害の災害		演習訓練		広報・指導	
回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
2,349	6,145	23	148	1,539	4,608	26	108	0	0	16	56	177	253

警防調査		原因調査		特別警戒		捜 索		予防査察		誤 報 等		そ の 他	
回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
302	354	16	56	0	0	5	39	43	97	5	16	197	410

3 消防装備（本部・署自動車等配置状況）

所属	車両別	名称	登録番号	車名	定員	年式	購入年月
本部	指令査察車	新見指揮1号車	岡山 800 さ 7458	ニッサン	5	平成14	平成14.7
	予防指導車		岡山 100 す 7839	マツダ	3	平成21	平成21.8
	本部車		岡山 52 は 1596	三菱	4	平成 9	平成9.5
	団活動車	新見団指揮1号車	岡山 880 あ 443	ダイハツ	4	平成20	平成20.2
	多機能車		岡山 800 す 5864	イズ	6	平成22	平成22.3
消 署	救急車	新見救急1号車	岡山 800 す 6872	ニッサン	7	平成23	平成23.12
	救急車	新見救急2号車	岡山 800 す 6114	ニッサン	7	平成22	平成22.8
	救急車	新見救急3号車	岡山 800 さ 5810	ニッサン	7	平成13	平成13.7
	消防車	新見ポンプ2号車	岡山 88 す 730	ニッサン	7	昭和63	昭和63.12
	消防車	新見ポンプ1号車	岡山 800 す 4371	ヒノ	5	平成20	平成20.2
	化学車	新見化学1号車	岡山 88 ふ 1737	ヒノ	6	平成 8	平成8.12
	救助工作車	新見救助1号車	岡山 800 は 1228	ヒノ	6	平成22	平成22.6
	タンク車	新見タンク1号車	岡山 800 は 1338	ヒノ	6	平成24	平成24.12
	連絡車	連絡1号車	岡山 480 か 9625	ダイハツ	4	平成20	平成20.2
	連絡車	連絡3号車	岡山 300 ち 2252	トヨタ	10	平成12	平成12.6
防 署	消防車	大佐ポンプ1号車	岡山 88 す 5687	イズ	6	平成 5	平成5.10
	救急車	大佐救急1号車	岡山 800 す 5557	トヨタ	7	平成21	平成21.11
	指揮連絡車	大佐指揮1号車	岡山 80 あ 625	三菱	4	平成 5	平成5.7
署	消防車	神郷ポンプ1号車	岡山 88 せ 1828	三菱	6	平成 9	平成9.12
	救急車	神郷救急1号車	岡山 800 す 9317	ニッサン	8	平成27	平成27.11
	指揮連絡車	神郷指揮1号車	岡山 80 あ 581	三菱	4	平成 4	平成4.12
署	消防車	哲多ポンプ1号車	岡山 800 す 5717	ヒノ	5	平成22	平成22.1
	救急車	哲多救急1号車	岡山 800 さ 938	ニッサン	8	平成10	平成10.12
	指揮連絡車	哲多指揮1号車	岡山 80 あ 626	三菱	4	平成 5	平成5.7
署	消防車	哲西ポンプ1号車	岡山 800 さ 1440	三菱	6	平成11	平成11.3
	救急車	哲西救急1号車	岡山 800 す 3517	ニッサン	7	平成18	平成18.11
	指揮連絡車	哲西指揮1号車	岡山 80 あ 582	三菱	4	平成 4	平成 4.12

(平成29年4月1日現在)

原動機性能		ポンプ性能		無 線		備 考
気筒数	排気量	級 別	規格放水量	出 力	呼出名称	
4	1990cc			5W	にいみしき1	
4	1990cc					
4	1490cc					
3	650cc			5W	にいみだんしき1	
4	2990cc					
6	3490cc			5W	にいみきゆうきゆう1	
6	3490cc			5W	にいみきゆうきゆう2	
6	3270cc			5W	にいみきゆうきゆう3	
4	4160cc	A2	2.23m ³ /min	5W	にいみぼんぶ2	
4	4000cc	A2	2.35m ³ /min	5W	にいみぼんぶ1	
8	7960cc	A2	2.53m ³ /min	5W	にいみかがく1	薬液500ℓ 水槽1,500ℓ
6	6400cc			5W	にいみきゆうじよ1	
6	6400cc	A2	2.22m ³ /min	5W	にいみたんく1	薬液60ℓ 水槽2,000ℓ
3	650cc					
4	2980cc					
6	3630cc	A2	2.23m ³ /min	5W	おおさぼんぶ1	
4	2690cc			5W	おおさきゆうきゆう1	
3	650cc			5W	おおさしき1	
4	4560cc	A2	2.26m ³ /min	5W	しんごうぼんぶ1	
4	2500cc			5W	しんごうきゆうきゆう1	
3	650cc			5W	しんごうしき1	
6	4000cc	A2	2.35m ³ /min	5W	てったぼんぶ1	薬液40ℓ、水槽600ℓ
4	3150cc			5W	てったきゆうきゆう1	
3	650cc			5W	てったしき1	
6	4560cc	A2	2.23m ³ /min	5W	てっせいぼんぶ1	
6	3490cc			5W	てっせいきゆうきゆう1	
3	650cc			5W	てっせいしき1	

4 有線通信施設

本 部、署

(平成29年4月1日現在)

種 別	回線数	備 考
119 番 受 付	12 (うち4回線は移動体)	新見(2), 大佐, 神郷, 哲多, 哲西, IP(2) ドコモ, au, ソフトバンク, イーモバイル
加 入 電 話	4	新見局(0867) 72-2810 (代)
直 通 電 話	8	新見市役所(2), 中国自動車道マイクロ電話, 各分署、 県防災(4)

大佐分署

加 入 電 話	1	大佐局(0867) 98-2131
直 通 電 話	1	マイクロ電話

神郷分署

加 入 電 話	1	神郷局(0867) 93-5012
直 通 電 話	1	マイクロ電話

哲多分署

加 入 電 話	1	哲多局(0867) 96-2131
直 通 電 話	1	マイクロ電話

哲西分署

加 入 電 話	1	哲西局(0867) 94-2103
直 通 電 話	1	マイクロ電話

5 無線通信施設

(平成29年4月1日現在)

防災行政通信ネットワークの衛星系	6335
------------------	------

基地局

種別 \ 区分	設置場所	呼出名称	空中線電力	所 属
基地局(マイクロ多重無線設備)	鳶ヶ巣山	しょうぼうとびがすやま	20W	新見市消防署
基地局(マイクロ多重無線設備)	佐武佐山	しょうぼうさぶさやま	20W	新見市消防署
基地局	大佐分署	しょうぼうおおさ	10W	新見市消防署
基地局	新見市大佐大井野	しょうぼうおおいの	10W	新見市消防署
基地局	新見市千屋花見	しょうぼうちや	10W	新見市消防署
基地局	哲西分署	しょうぼうてっせい	10W	新見市消防署

移動局

(車載はデュアルバンド)

種別	区分	設置場所	呼出名称	空中線電力	所属
移動局		新見市消防署	にいみしょうぼう	5W	新見市消防署
移動局		大佐分署	おおさしょうぼう	5W	大佐分署
移動局		神郷分署	しんごうしょうぼう	5W	神郷分署
移動局		哲多分署	てったしょうぼう	5W	哲多分署
移動局		哲西分署	てっせいしょうぼう	5W	哲西分署
移動局 (車載)		救急車	にいみきゆうきゆう 1	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		救急車	にいみきゆうきゆう 2	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		救急車	にいみきゆうきゆう 3	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		消防車	にいみぼんぷ 1	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		消防車	にいみぼんぷ 2	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		指令査察車	にいみしき 1	5W	本部
移動局 (車載)		化学車	にいみかがく 1	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		救助工作車	にいみきゆうじょ 1	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		団活動車	にいみだんしき 1	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		タンク車	にいみたんく 1	5W	新見市消防署
移動局 (車載)		消防車	おおさぼんぷ 1	5W	大佐分署
移動局 (車載)		救急車	おおさきゆうきゆう 1	5W	大佐分署
移動局 (車載)		指揮連絡車	おおさしき 1	5W	大佐分署
移動局 (携帯)		大佐分署	おおさ 101	2W	大佐分署
移動局 (携帯)		大佐分署	おおさ 102	2W	大佐分署
移動局 (車載)		消防車	しんごうぼんぷ 1	5W	神郷分署
移動局 (車載)		救急車	しんごうきゆうきゆう 1	5W	神郷分署
移動局 (車載)		指揮連絡車	しんごうしき 1	5W	神郷分署
移動局 (携帯)		神郷分署	しんごう 101	2W	神郷分署
移動局 (携帯)		神郷分署	しんごう 102	2W	神郷分署
移動局 (車載)		消防車	てったぼんぷ 1	5W	哲多分署
移動局 (車載)		救急車	てったきゆうきゆう 1	5W	哲多分署
移動局 (車載)		指揮連絡車	てったしき 1	5W	哲多分署
移動局 (携帯)		哲多分署	てった 101	2W	哲多分署
移動局 (携帯)		哲多分署	てった 102	2W	哲多分署
移動局 (車載)		消防車	てっせいぼんぷ 1	5W	哲西分署
移動局 (車載)		救急車	てっせいきゆうきゆう 1	5W	哲西分署

移動局（車載）	指揮連絡車	てっせいしき 1	5W	哲西分署
移動局（携帯）	哲西分署	てっせい 101	2W	哲西分署
移動局（携帯）	哲西分署	てっせい 102	2W	哲西分署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 101	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 102	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 103	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 104	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 105	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 106	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 107	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 108	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみ 109	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみしき 110	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	にいみしき 111	2W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	しき 20	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	しき 30	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 1	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 2	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 3	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 4	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 5	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 6	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 7	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 8	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 9	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 10	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 11	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 12	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 13	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 14	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 15	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	新見市消防署	ほんしよ 16	1W	新見市消防署
移動局（携帯）	大佐分署	おおさ 1	1W	大佐分署
移動局（携帯）	大佐分署	おおさ 2	1W	大佐分署

移動局（携帯）	大佐分署	おおさ 3	1W	大佐分署
移動局（携帯）	神郷分署	しんごう 1	1W	神郷分署
移動局（携帯）	神郷分署	しんごう 2	1W	神郷分署
移動局（携帯）	神郷分署	しんごう 3	1W	神郷分署
移動局（携帯）	哲多分署	てった 1	1W	哲多分署
移動局（携帯）	哲多分署	てった 2	1W	哲多分署
移動局（携帯）	哲多分署	てった 3	1W	哲多分署
移動局（携帯）	哲西分署	てっせい 1	1W	哲西分署
移動局（携帯）	哲西分署	てっせい 2	1W	哲西分署
移動局（携帯）	哲西分署	てっせい 3	1W	哲西分署

6 火災統計

(1)火災発生状況

区 分	出 火 件 数					焼 損 棟 数								り災世帯数			り 災 人 員		
	計	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	計	火 元				類 焼				計	全 損		半 損	小 損
							全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					
平成24年	20	9	3	5	3	10	2	1		6			1		6		1	5	13
25年	26	11	8		7	22	8		2	1	5		6		14	6		8	27
26年	23	12	1	4	6	19	4		5	2	2	2	4		7	4		3	14
27年	16	7	2	3	4	5	1		1	3					36	32		4	38
28年	11	1	1	2	7	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
月 別	1月	1			1	0									0				
	2月	0				0									0				
	3月	1				1	0								0				
	4月	1		1		1					1				0				
	5月	0				0									0				
	6月	1				1	0								0				
	7月	2				2	0								0				
	8月	3	1		1	1	1			1					0				
	9月	0				0	0								0				
	10月	1			1	0	0								0				
	11月	0				0	0								0				
	12月	1				1	0								0				
地 区 別	新見	7	1		2	4	1			1					0				
	大佐	1				1	0								0				
	神郷	0				0	0								0				
	哲多	1		1		1	0				1				0				
	哲西	2				2	0								0				

(平成28年中)

区 分	死傷者数		損 害 額 (千円)							焼 損 面 積 等			
	死 者	負 傷 者	計	建 物			林 野	車 両	そ の 他	建 物 床 面 (㎡)	建 物 表 面 (㎡)	林 野 (a)	車 両 (台)
				建 物	収 容 物	小 計							
平成24年	1	1	17,947	11,118	5,783	16,901	0	1,041	5	438	14	41	5
25年	1	4	26,774	19,602	6,932	26,534	240	0	0	1,036	43	549	0
26年	0	3	33,708	25,555	6,755	32,310	0	1,148	250	741	17	0	4
27年	1	2	8,278	6,834	1,030	7,864	0	412	2	565	0	10	7
28年	0	0	1,290	169	2	171	222	101	796	29.7	0	27.4	2
月 別	1月		0			0							
	2月		0			0							
	3月		0			0							
	4月		323	101		101	222			26.7		27.4	
	5月		0			0							
	6月		750			0			750				
	7月		46			0			46				
	8月		115	68	2	70		45		3			1
	9月		0			0							
	10月		56			0		56					1
	11月		0			0							
	12月		0			0							
地 区 別	新見		921	68	2	70		101	750	3			2
	大佐		46			0			46				
	神郷		0			0							
	哲多		323	101		101	222			26.7		27.4	
	哲西		0			0							

(2) 原因別火災発生状況

(平成28年中)

出火原因	件数	焼損面積				損害額 (千円)
		床(m ²)	表面(m ²)	林野(a)	車両(台)	
枯草焼き	3					
ゴミ焼き	2	27		27		323
グラインダーの火花	1					750
石油バーナー	1					
直接雷	1					46
コンセント	1	3				70
交通機関内配線	1				1	45
アスファルト溶解釜	1				1	56
総計	11	30		27	2	1,290

(3) 出火原因別(発火源・経過・着火物)発生状況

(平成28年中) (単位: 件)

発火源	経過	着火物
火のついたゴミ(4111)	2 放置する、忘れる(65)	1 枯草(311) 1
アスファルト溶解炉(2511)	1 機械の調整が適当でない(61)	1 可燃性個体類(277) 1
交通機関内配線(その他)(1522)	1 電線の短絡(12)	1 電気配線類(417) 1
コンセント(1699)	1 金属の接触部が過熱する(16)	1 電線被類(192) 1
枯草焼き(4117)	3 火源が動いて接触する(48)	2 枯草(生えたまま枯れたもの)(311) 3
直接雷(8101)	1 落雷する(84)	1 立木(313) 1
石油バーナー(2521)	1 消したはずのものが再燃する(32)	2 薪(262) 1
グラインダーの火花(4401)	1 火花が飛ぶ(46)	1 その他(329) 1
	火の粉が散る遠くへ飛び火する(45)	1 落ち葉(312) 1

7 月別火災出動及び使用機器状況

(平成28年中)

区分 月	火災 件数 (件)	出動 回数 (回)	出動 人員 (人)	使用機器		使用 ホース (本)
				自 動 車 (台)	小ポ 型 ン 動 カブ (台)	
総数	11	11	144	22	0	89
1月	1	1	15	3	0	30
2月	0	0	0	0	0	0
3月	1	1	22	3	0	12
4月	1	1	25	6	0	15
5月	0	0	0	0	0	0
6月	1	1	7	2	0	14
7月	2	2	26	6	0	15
8月	3	3	25	1	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	1	1	13	1	0	3
11月	0	0	0	0	0	0
12月	1	1	11	0	0	0

(4) 時間別、曜日別、覚知別発生状況

(平成28年中) (単位: 件)

(イ) 時間別

区分 時間別	火災種別件数				
	総 数	建 物	林 野	車 両	そ の 他
総 数	11	1	1	2	7
0 ~ 1	2				2
1 ~ 2	0				
2 ~ 3	0				
3 ~ 4	0				
4 ~ 5	0				
5 ~ 6	0				
6 ~ 7	0				
7 ~ 8	0				
8 ~ 9	0				
9 ~ 10	0				
10 ~ 11	3			2	1
11 ~ 12	1				1
12 ~ 13	1				1
13 ~ 14	1				1
14 ~ 15	1		1		
15 ~ 16	0				
16 ~ 17	0				
17 ~ 18	2	1			1
18 ~ 19	0				
19 ~ 20	0				
20 ~ 21	0				
21 ~ 22	1			1	
22 ~ 23	0				
23 ~ 24	0				

(ロ) 曜日別

区分 曜 日	火災種別件数				
	総 数	建 物	林 野	車 両	そ の 他
総 数	11	1	1	2	7
日	3	1			2
月	1	1			
火	1		1		
水	1				1
木	1			1	
金	1				1
土	3				3

(ハ) 覚知別

区分 覚知別	火災種別件数				
	総 数	建 物	林 野	車 両	そ の 他
総 数	11	1	1	2	7
火災専用電話	10	1	1	2	6
加入電話	1				1
警察電話	0				
駆け付け通報	0				
事後聞知	0				
その他	0				

8 主な火災の記録

年別	出火日時		用途	出火場所	出火原因	焼損面積等	損害額(千円)	死者	傷者
	月日	時分							
21	4.9	16:11	空家	新見市上市	不明	100	2,130		1
	10.24	12:00	工場	新見市上市	不明	56	17,866		
	11.9	5:52	店舗併用住宅	新見市唐松	不明	315	10,418	3	1
	11.18	21:50	住宅	新見市足立	煙突	266	6,764		
	12.28	17:20	住宅	新見市哲西町畑木	こんろ	112	2,991		
22	1.2	13:15	住宅	新見市哲西町畑木	ストーブ	111	5,289		
	6.10	19:10	作業場	新見市哲西町矢田	電灯・電話等の配線	249	14,962		
	8.30	9:30	集会場	新見市高尾	不明	61	7,730		3
23	11.16	16:15	住宅	新見市菅生	こんろ	248	4,082		2
24	5.10	8:56	作業場	新見市高尾	焼却炉	279	8,678		
	11.30	5:40	住宅	新見市西方	放火	59	6,029		
25	1.17	0:30	住宅	新見市新見	不明	336	6,017	1名行方不明	
	2.8	11:45	作業場	新見市足見	ストーブ	150	2,238		1
	3.6	5:15	住宅	新見市哲多町田淵	風呂かまど	176	2,675		
	3.6	14:40	原野	新見市哲西町大野部	たき火	143	0		
	4.5	0:48	共同住宅	新見市正田	不明	53	8,095		2
	4.16	12:40	原野	新見市哲多町蚊家	その他	328	0		
	11.29	0:20	住宅	新見市西方	放火	125	2,515		
26	1.20	9:45	住宅	新見市哲多町蚊家	ストーブ	140	2,512		1
	3.4	0:00	宿泊業	新見市菅生	不明	93	15,803		
	11.22	2:16	住宅	新見市高尾昭和町	不明	449	11,364		
27	5.25	23:27	共同住宅	新見市西方辻田上	不明	560	7,119		
28	該当火災なし								

※本表は、建物で焼損面積100平方メートル以上、又は損害額501万円以上、林野で51アール以上の火災を記録した。

9 救急業務

(1) 救急出場状況

区 分	総 数		火 災		自然災害		水 難		交 通		労働災害	
	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員
24 年	1,583	1,483		2	4	4			112	110	9	9
25 年	1,683	1,630	6	4	2	2	2		106	105	18	19
26 年	1,522	1,446	3	3			3	2	92	85	12	12
27 年	1,603	1,518	2	1			1	1	104	97	13	13
28 年	1,539	1,472			1	1			100	96	17	17
月 別	1 月	151	140						12	11	5	5
	2 月	133	130						7	6		
	3 月	135	127						3	4	2	2
	4 月	114	113						13	14		
	5 月	102	99						6	5	1	1
	6 月	114	105						5	4	2	2
	7 月	136	134			1	1		3	3		
	8 月	151	143						15	13	3	3
	9 月	103	101						5	6		
	10 月	124	119						13	12		
	11 月	127	121						7	8	2	2
	12 月	149	140						11	10	2	2
署 所 別	本 署	1,003	965			1	1		60	62	7	7
	大佐分署	204	189						14	11	3	3
	神郷分署	100	95						4	2	5	5
	哲多分署	121	114						15	14	1	1
	哲西分署	111	109						7	7	1	1

(平成28年中)(単位:件・人)

区 分		運動競技		一般負傷		加 害		自損行為		急 病		その他	
		出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員
24 年		5	5	237	226	1	1	4	2	845	811	366	313
25 年		3	3	248	243	4	3	9	5	964	927	321	319
26 年		5	5	226	217	4	3	8	4	856	806	313	309
27 年		9	8	213	204	2	2	16	6	919	862	324	324
28 年		5	5	230	218	3	3	7	2	853	806	323	324
月 別	1 月			20	19					87	79	27	26
	2 月			24	24					67	64	35	36
	3 月	1	1	22	15					76	74	31	31
	4 月			14	14			1		66	65	20	20
	5 月			10	10					63	61	22	22
	6 月			23	22			2		62	57	20	20
	7 月			21	21	2	2			78	76	31	31
	8 月	1	1	20	19					84	79	28	28
	9 月	3	3	17	16			3	1	46	46	29	29
	10 月			18	18					68	64	25	25
	11 月			16	16	1	1	1	1	77	70	23	23
	12 月			25	24					79	71	32	33
署 所 別	本 署	4	4	121	114	1	1	5	1	499	471	305	304
	大佐分署			38	36	1	1	1	1	142	132	5	5
	神郷分署	1	1	22	21					66	63	2	3
	哲多分署			24	22	1	1	1		72	68	7	8
	哲西分署			25	25					74	72	4	4

(2) 事故発生場所別・疾病程度別状況

(平成28年中) (単位:人)

事故別		総 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
場所別 疾病程度別													
総 数		1,472		1		96	17	5	218	3	2	806	324
性 別	男	677				33		3	109	3		390	139
	女	795		1		63	17	2	109		2	416	185
新 見		1,012		1		66	12	4	126	1	1	493	308
大 佐		172				7	2		35	1		121	6
神 郷		68				1	1	1	13			49	3
哲 多		103				8	1		21	1		69	3
哲 西		93				5	1		22			61	4
中国自動車道		15				9						6	
その他の管轄外		9							1		1	7	
死 亡		40							5			32	3
重 症		252		1		18	8		49			76	100
中 等 症		806				26	6	1	89		1	484	199
軽 症		374				52	3	4	75	3	1	214	22
そ の 他		0											

(3) 応急処置別状況

(平成28年中) (単位:回)

事故		総 数	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	血 圧 測 定	心 呼 吸 音	血 中 酸 素
応急処置													
総 数		6,451	53	134	7	33	453	42	133	63	1,411	511	1,430
急 病		3,593	4	2	3	29	275	35	83	3	762	323	774
交通事故		465	10	49			29		12	16	92	50	94
一般負傷		896	29	51	1	4	35	4	18	37	210	47	213
上記以外		1,497	10	32	3		114	3	20	7	347	91	349

事故		心 電 図	在 宅 療 法 継 続	除 細 動	気 管 挿 管	ア ド レ ナ リ ン 投 与	静 脈 路 確 保 C P A	静 脈 路 確 保 C P A 前	血 糖 測 定	ブ ド ウ 糖 投 与	エ ピ ペ ン 投 与	そ の 他
応急処置												
総 数		756	6	3	5	15	16	5	12	1	0	1,362
急 病		471	6	3	3	13	14	2	11	1		776
交通事故		30						1				82
一般負傷		47			2	2	2	1	1			192
上記以外		208						1				312

(4) 曜日別出場件数

(平成28年中) (単位: 件)

事故 曜日	総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総数	1,539		1		100	17	5	230	3	7	853	323
日曜	186				13	2	1	30		2	104	34
月曜	212				13	1	1	34		3	118	42
火曜	227				15	2	1	32			123	54
水曜	228		1		8	2		32	1	1	131	52
木曜	211				12	1	1	30		1	122	44
金曜	248				17	6	1	28	1		133	62
土曜	227				22	3		44	1		122	35

(5) 現場到着所要時間

(平成28年中) (単位: 件)

現場到着 事故種別	総数	3分未満	3分 5分	5分 10分	10分 20分	20分 以上	最短 (分)	最長 (分)	平均 (分)	医師 要請 件数
総数	1,539	32	164	785	418	140	1	46	9.8	3
急病	853	21	103	356	286	87	1	31	10.3	1
交通事故	100		7	37	33	23	3	46	13.3	1
一般負傷	230	8	20	104	73	25	1	27	10.4	
その他	356	3	34	288	26	5	2	25	7.2	1

(6) 收容所要時間別搬送人員

(平成28年中) (単位: 人)

所要時間 事故種別	総数	10分未満	10~20	20~30	30~60	60~120	120分以上	最短 (分)	最長 (分)	平均 (分)						
	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外									
総数	1,472	515	45	262	16	704	142	452	349	9	8	13	144	51.0		
急病	806	164		33		161	3	466	82	140	73	6	6	14	144	44.5
交通	96	26		1		17		48	9	30	17			19	104	50.1
一般負傷	218	29		6		45		133	17	32	11	2	1	13	143	44.4
上記以外	352	296		5		39	13	57	34	250	248	1	1	16	120	70.3

(7) 救急覚知別出場状況

(平成28年中) (単位: 件)

覚知別	総数	自己覚知	消防専用電話	加入電話	駆け付け通報	その他
出場件数	1,539	2	1052	435	39	11

(8) 発生場所別搬送状況

(平成28年中) (単位: 人)

区分	総数	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他
総数	1,472	742	533	23	123	51
急病	806	599	162	10	16	19
交通	96	3	4	0	88	1
一般負傷	218	129	42	2	17	28
上記以外	352	11	325	11	2	3

(9) 年齢区分別搬送状況

(平成28年中) (単位: 人)

年齢区分	総数	新生児	乳幼児	少年	成人	老人
		生後28日未満	生後28日以上 7歳未満	7歳以上 18歳未満	18歳以上 65歳未満	65歳以上
搬送人数	1,472	4	44	55	333	1036
割合	100.0%	0.3%	3.0%	3.7%	22.6%	70.4%

(10) 時間別出場状況

(平成28年中) (単位: 件)

時間	件数	時間	件数	時間	件数
0時~2時	36	8時~10時	242	16時~18時	160
2時~4時	29	10時~12時	209	18時~20時	144
4時~6時	44	12時~14時	198	20時~22時	139
6時~8時	88	14時~16時	176	22時~24時	74
				総数	1,539

(11) 中国自動車道における救急活動

(平成28年中)

区 分	出場 件数	搬送 件数	負傷程度別搬送人員 (人)					計
			死亡	重症	中等症	軽症	その他	
総 数	16	15	0	2	4	9	0	15
急 病	6	6	0	0	2	4	0	6
交 通	10	9	0	2	2	5	0	9
一般負傷	0	0	0	0	0	0	0	0
上記以外	0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 事故種別年齢区分別搬送人員

(平成28年中) (単位:人)

事故種別 年齢区分	総 数	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	1,472	0	1	0	96	17	5	218	3	2	806	324
新生児	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
乳幼児	44	0	0	0	1	0	0	5	0	0	33	5
少 年	55	0	0	0	12	0	3	7	0	0	19	14
成 人	333	0	1	0	48	13	2	44	0	1	160	64
老 人	1,036	0	0	0	35	4	0	162	3	1	592	239

(13) 傷病程度別年齢区分別搬送人員 (平成28年中) (単位:人)

傷病程度 傷病程度	総 数	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人
総 数	1,472	4	44	55	333	1036
死 亡	40	1	0	0	2	37
重 症	252	0	1	2	47	202
中 等 症	806	0	13	20	141	632
軽 症	374	3	30	33	143	165
そ の 他	0	0	0	0	0	0

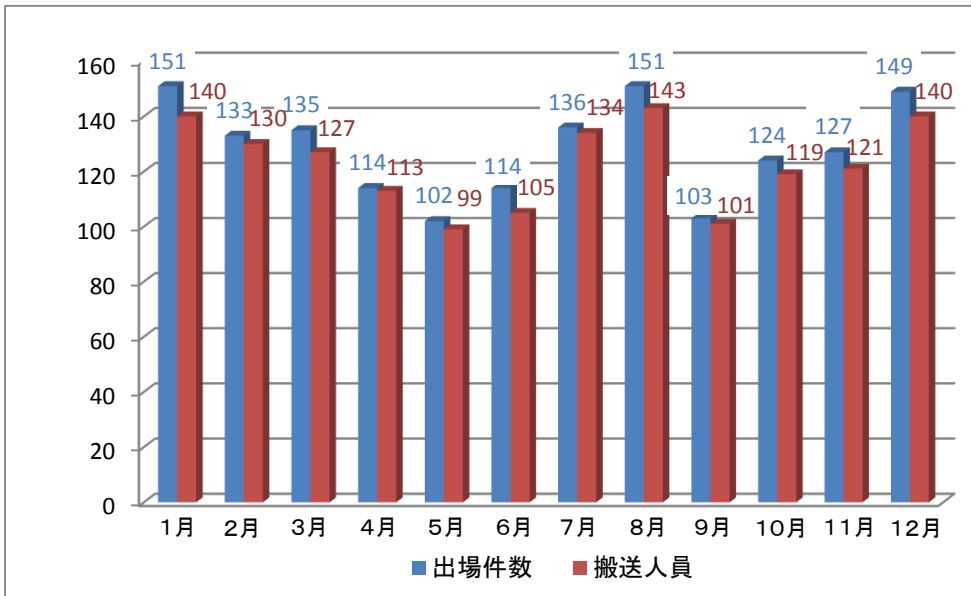
※新生児…生後28日未満
 ※乳幼児…生後28日以上、満7歳未満
 ※少 年…満7歳以上、満18才未満
 ※成 人…満18歳以上、満65歳未満
 ※老 人…満65歳以上

※死亡とは、初診時において死亡が確認されたもの
 ※重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。
 ※中等症とは、傷病の程度が重症又は軽症以外のもの。
 ※軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないもの。

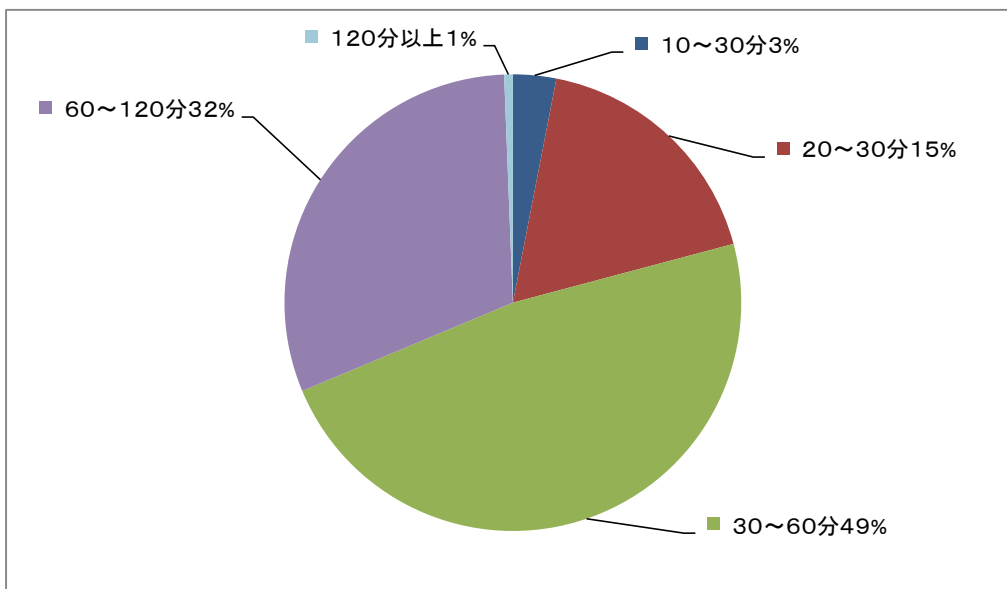
10 グラフで見る救急業務

(平成28年中)

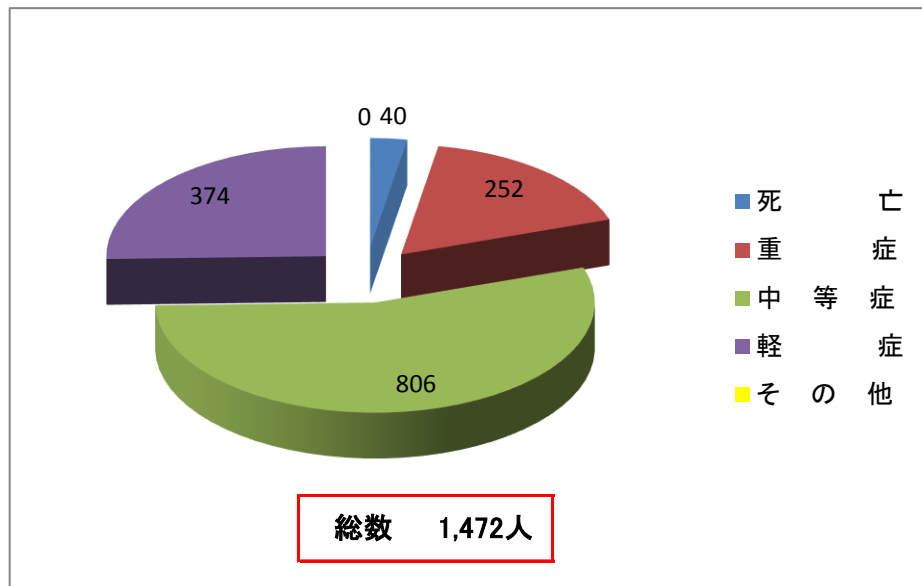
(1) 月別出場件数・搬送人員 (単位：人)



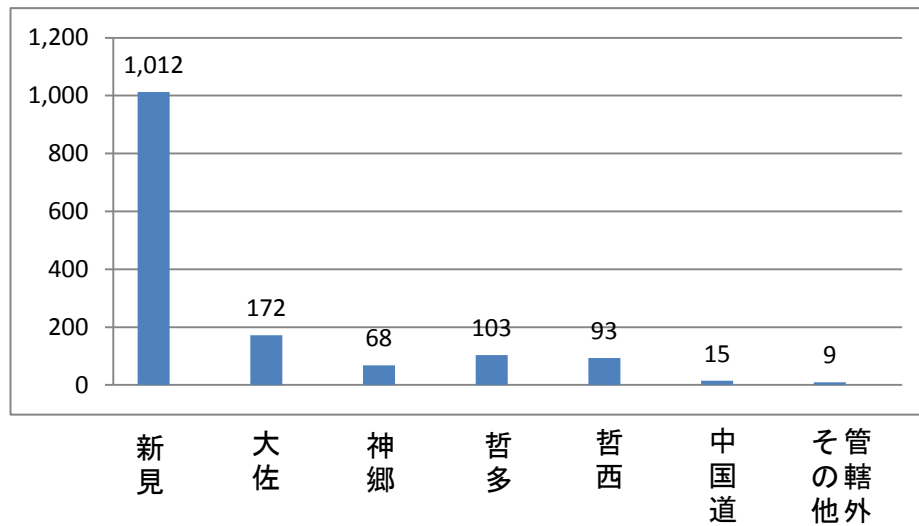
(2) 医療機関等への収容時間別搬送人員



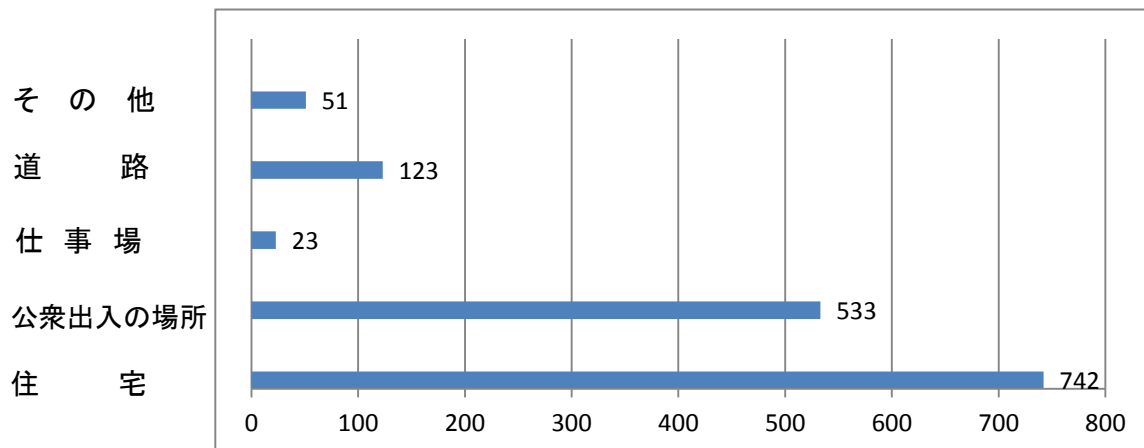
(3) 傷病程度別搬送人員 (単位：人)



(4) 出場先別搬送人員 (単位：人)



(5) 事故発生場所別搬送人員 (単位：人)



11 年別救助活動状況

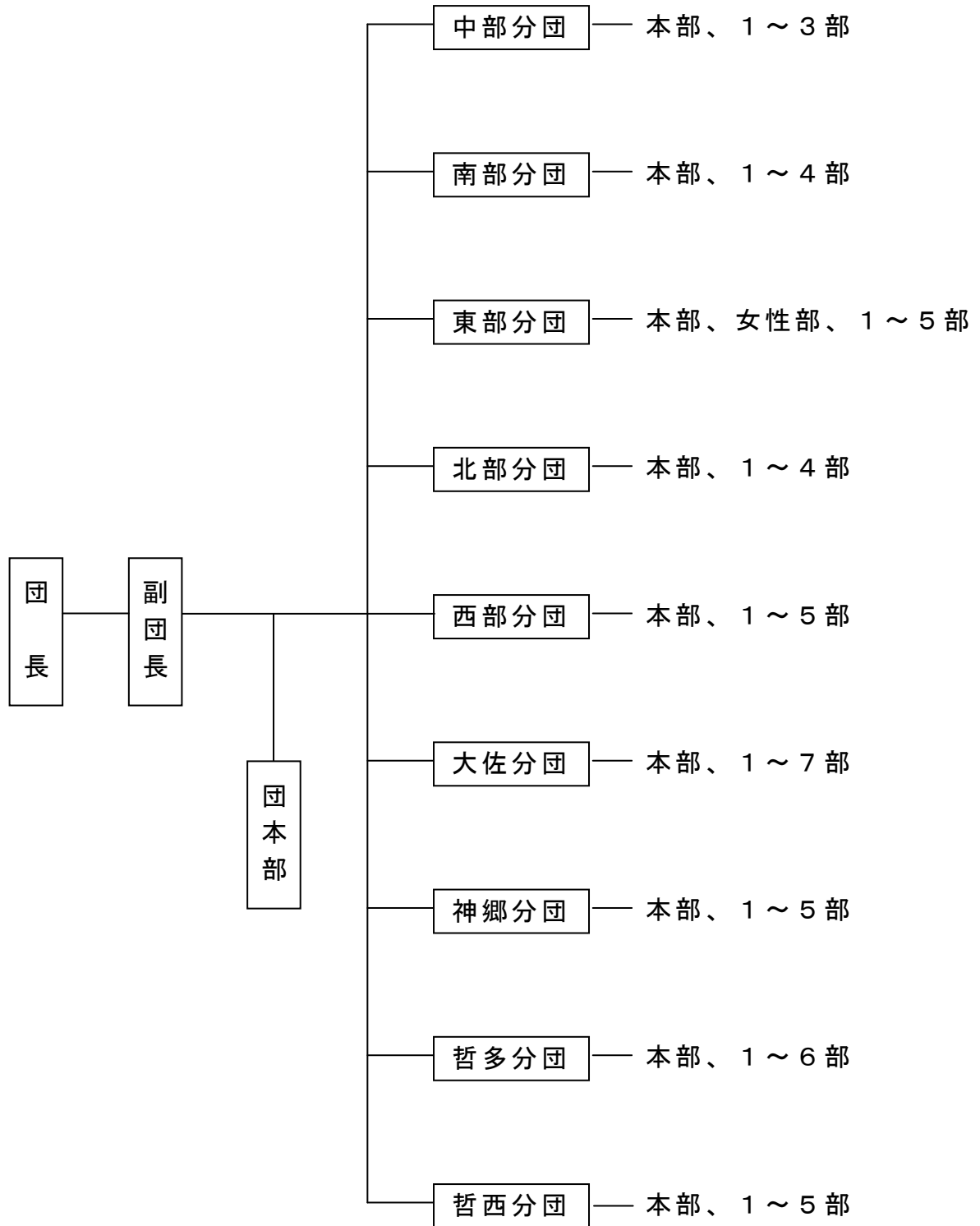
(単位:件)

事故種別 年 別		総 数	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害
			建物	建物以外			
24年	出動件数	29			23		
	活動件数	28			22		
	救助人員	37			31		
25年	出動件数	23			16		1
	活動件数	13			7		
	救助人員	22			10		
26年	出動件数	23			16	3	
	活動件数	16			9	3	
	救助人員	21			14	3	
27年	出動件数	27			24		
	活動件数	24			21		
	救助人員	34			31		
28年	出動件数	26			19	1	
	活動件数	16			11	1	
	救助人員	19			15	1	

事故種別 年 別		機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
24年	出動件数					6
	活動件数					6
	救助人員					6
25年	出動件数			1		5
	活動件数			1		5
	救助人員			7		5
26年	出動件数					4
	活動件数					4
	救助人員					4
27年	出動件数					3
	活動件数					3
	救助人員					3
28年	出動件数			1		5
	活動件数			1		3
	救助人員					3

消 防 団 関 係

1 消防団組織図



2 各消防団組織. 団員数. 消防ポンプ車等現有数. 消防水利の現況
(平成 29 年 4 月 1 日現在)

消 防 団 数		1	
消 防 分 団 数		9	
団 員 数	定 員 (人)	1,410	
	実 員 (人)	1,181	
普通消防ポンプ 自 動 車 (台)		5	
小型動力ポンプ付 積 載 車 (台)		66	
小 型 動 力 ポ ン プ (台)		15	
消 防 水 利	消 火 栓 (公設) (基)		2,142
	防 火 水 槽	40 m ³ 以上 (基)	180
		20 m ³ ~ 39 m ³ (基)	70
	その他の水利		102

3 消防団の人員状況

(平成 29 年 4 月 1 日現在)(単位:人)

階級等	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長 (副部長)	班長	団員	条例定数
新見市	1,181 (102)	1	3	18	71	90 (2)	186 (4)	812 (96)	1,410

() は女性団員

4 消防団報酬及び出動手当

(単位:円)

階級別	報 酬 (年 額)							出動手当(1回)		
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	訓 練	警 戒	そ の 他
新見市	129,000	79,000	69,000	48,000	35,500	17,500	14,000	2,100	2,100	2,100

5 消防団員の構成

() は女性団員

(1) 消防団員の年齢別構成 (単位:人)

年齢区分	構 成 人 数
団員数	1,181(102)
20歳未満	22(21)
20 ~ 23	47(8)
24 ~ 27	86(1)
28 ~ 31	116(4)
32 ~ 35	130(5)
36 ~ 39	150(7)
40 ~ 43	166(2)
44 ~ 47	144(8)
48 ~ 51	104(12)
52歳以上	216(34)

(2) 消防団員の在職年数別構成 (単位：人)

在職年数	構 成 人 数
計	1,181
5年未満	231
5 ～ 10	252
10 ～ 15	177
15 ～ 20	174
20 ～ 25	172
25 ～ 30	183
30年以上	92